

小規模企業景気動向調査 [2023年7月期調査]

～観光需要が拡大するも、酷暑や災害に阻まれ持続的な回復はまだ遠い小規模企業景況～

<産業全体>

7月期の産業全体の業況は、売上額DIが小幅に改善、資金繰り・業況DIはわずかに悪化した。夏休みシーズンのレジャー需要や、自粛されていたイベントの活発化が売上改善に繋がったが、猛暑や豪雨の影響で期待以上に客足は伸びていない。一方でコスト高や、従業員不足による受注機会のロス、ゼロゼロ融資の元金返済開始により資金繰りが立ち行かず、廃業を選択する事業者が増加傾向にある。

DI	6月	7月	前月比
売上額	108	128	20
採算	▲299	▲295	04
資金繰り	▲232	▲248	▲16
業況	▲132	▲141	▲09

<製造業> コスト高に加えて、人手不足で機会ロスが続く製造業

製造業は、イベント需要から売上額DIが小幅に改善したが、採算・資金繰りDIが小幅に悪化。食料品関連は、資金繰りが大幅に悪化し、採算DIも2桁ポイント悪化した。気候変動による仕入れ値や、包装品の高騰が続き、価格転嫁でも対応できない程になっている。繊維関連は価格転嫁が進み、売上額DIが大幅に改善、採算DIが小幅に改善。機械・金属関連は、売上額DIが大幅に改善、採算・業況DIが小幅に悪化した。受注は増加傾向だが、人手不足での機会ロスや、半導体等の調達が不安定となっている。

DI	6月	7月	前月比
売上額	112	143	31
採算	▲326	▲362	▲36
資金繰り	▲250	▲274	▲24
業況	▲155	▲157	▲02

<建設業> 猛暑や災害による特需が発生しつつも、課題の多さに苦しめられる建設業

建設業は、売上額・採算・業況DIがわずかに改善した。猛暑からエアコン工事やリフォーム受注が増加、豪雨災害の復興特需も発生した。一方、天候不良で工事の中断が続いたことによる工期延長や、復旧工事に人員が分散されることで人手不足が加速する等の問題も発生している。また業界全体が抱える課題として、労働法制の遵守から、工事条件は従来同様で労働時間のみ削減となり、下請事業者へのしわ寄せが発生している、とのコメントがあった。

DI	6月	7月	前月比
売上額	109	127	18
採算	▲351	▲346	05
資金繰り	▲312	▲316	▲04
業況	▲180	▲163	17

<小売業> コスト高を価格転嫁で補いきれず、資金繰りが厳しさを増す小売業

小売業は、売上額DIがわずかに改善したが、業況DIが小幅に悪化、資金繰りDIは大幅に悪化した。価格転嫁だけではコスト高を吸収できず、採算・資金繰りの厳しい状態が続く。衣料品関連は、業況DIがわずかに改善したが、秋物の動きが鈍く、売上額・資金繰りDIが小幅に悪化。食料品関連は、売上額DIが小幅に改善、資金繰りDIは大幅に悪化した。顧客単価は上昇しているが、買い上げ点数は伸びていない、とのコメントがあった。耐久消費財関連は、売上額DIが大幅に改善し、業況DIは大幅に悪化した。省エネ家電の売れ行きが好調ではあるが、仕入れ値の高騰は続いている。

DI	6月	7月	前月比
売上額	34	47	13
採算	▲345	▲346	▲01
資金繰り	▲250	▲303	▲53
業況	▲206	▲232	▲26

<サービス業> 外出需要への期待が高まるが、業種格差のあるサービス業

サービス業は、売上額・資金繰りDIがわずかに改善、採算DIが小幅に改善したが、業況DIは小幅に悪化。旅館関連は、夏休みシーズンの国内外での需要が高まり、全DIが改善したが、人手不足から稼働制限が続いている。また、災害が発生した地域ではキャンセルが相次いだ。クリーニング関連は、採算DIがわずかに改善したが、季節的に閑散期にあたることから、業況DIは大幅に悪化した。理・美容関連は外出需要の効果が大きく、全DIが改善し、特に資金繰りDIは大幅に改善した。

DI	6月	7月	前月比
売上額	176	194	18
採算	▲174	▲127	47
資金繰り	▲115	▲98	17
業況	1.1	▲1.1	▲22

調査概要

・調査対象: 全国約300商工会の経営指導員

・調査時点: 2023年7月末

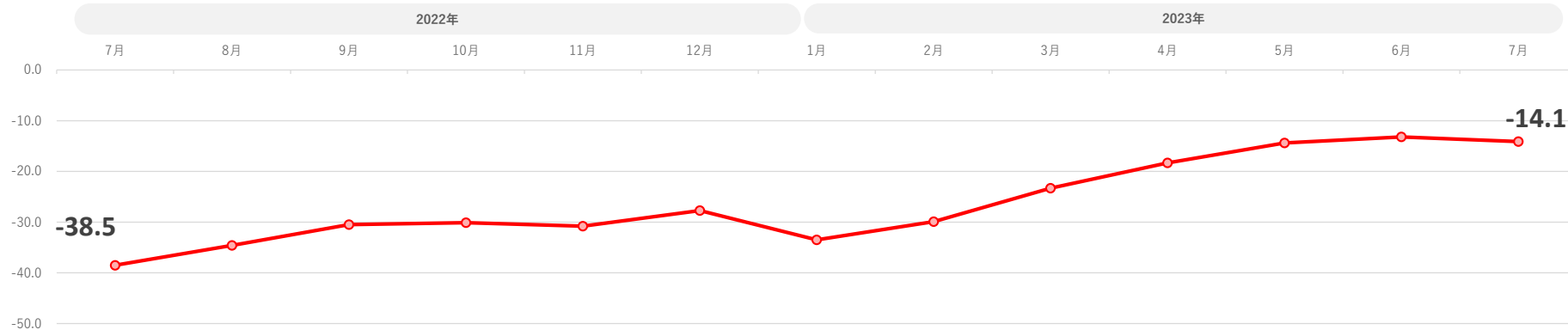
・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



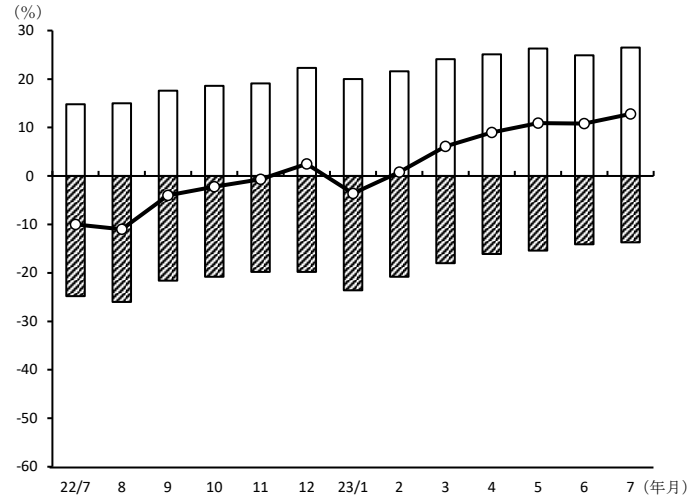
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2023年7月期)

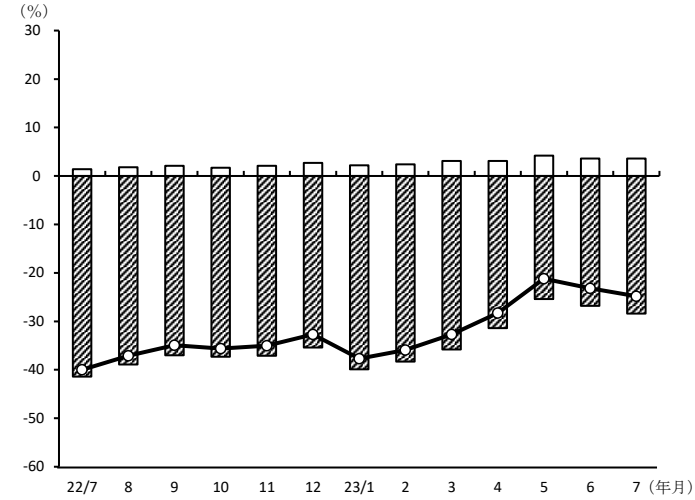
産業全体(前年同月比)

売上額



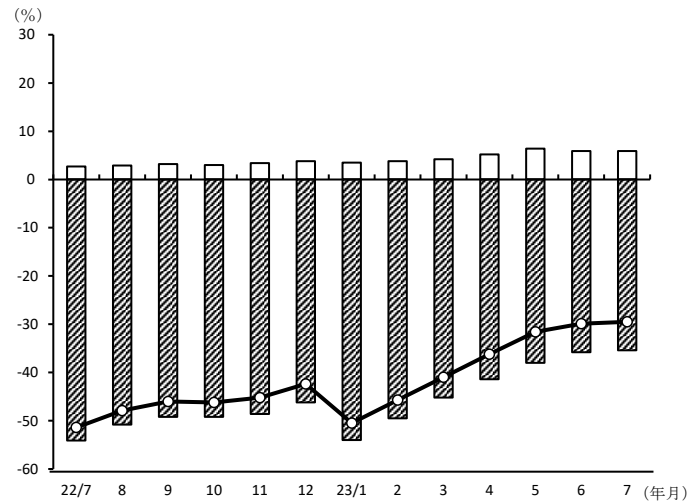
年/月	増加	減少	DI
22/7	14.8	-24.8	-10.0
8	15.0	-26.0	-11.0
9	17.6	-21.6	-4.0
10	18.6	-20.8	-2.2
11	19.1	-19.8	-0.7
12	22.3	-19.8	2.5
23/1	20.0	-23.6	-3.6
2	21.6	-20.8	0.8
3	24.1	-18.0	6.1
4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8
7	26.5	-13.7	12.8

資金繰り



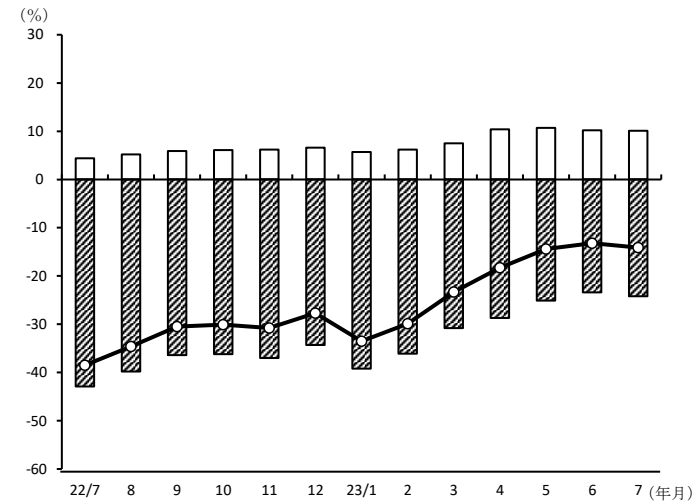
年/月	好転	悪化	DI
22/7	1.4	-41.4	-40.0
8	1.8	-38.9	-37.1
9	2.1	-37.0	-34.9
10	1.7	-37.3	-35.6
11	2.1	-37.1	-35.0
12	2.7	-35.4	-32.7
23/1	2.2	-39.9	-37.7
2	2.4	-38.3	-35.9
3	3.1	-35.8	-32.7
4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2
7	3.6	-28.4	-24.8

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	2.7	-54.1	-51.4
8	2.9	-50.8	-47.9
9	3.2	-49.2	-46.0
10	3.0	-49.2	-46.2
11	3.4	-48.6	-45.2
12	3.8	-46.2	-42.4
23/1	3.5	-54.0	-50.5
2	3.8	-49.5	-45.7
3	4.2	-45.2	-41.0
4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9
7	5.9	-35.4	-29.5

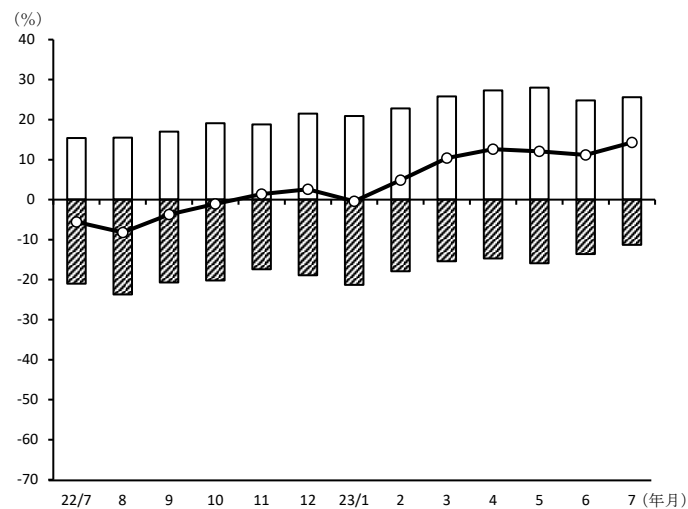
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	4.4	-42.9	-38.5
8	5.2	-39.8	-34.6
9	5.9	-36.4	-30.5
10	6.1	-36.2	-30.1
11	6.2	-37.0	-30.8
12	6.6	-34.3	-27.7
23/1	5.7	-39.2	-33.5
2	6.2	-36.1	-29.9
3	7.5	-30.8	-23.3
4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2
7	10.1	-24.2	-14.1

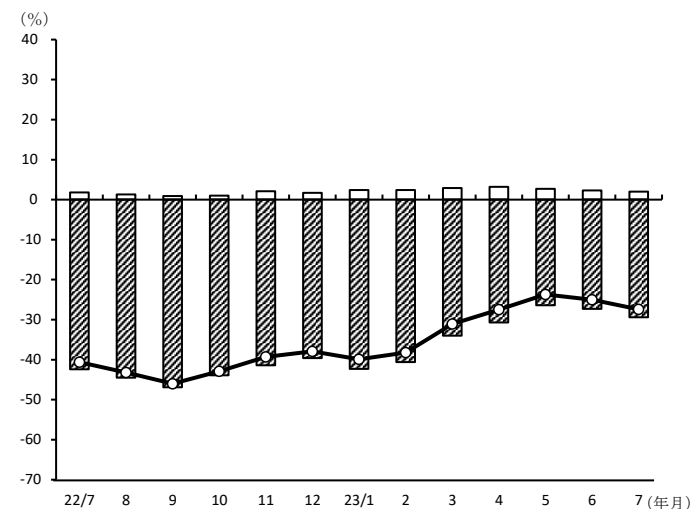
製造業(前年同月比)

売上額



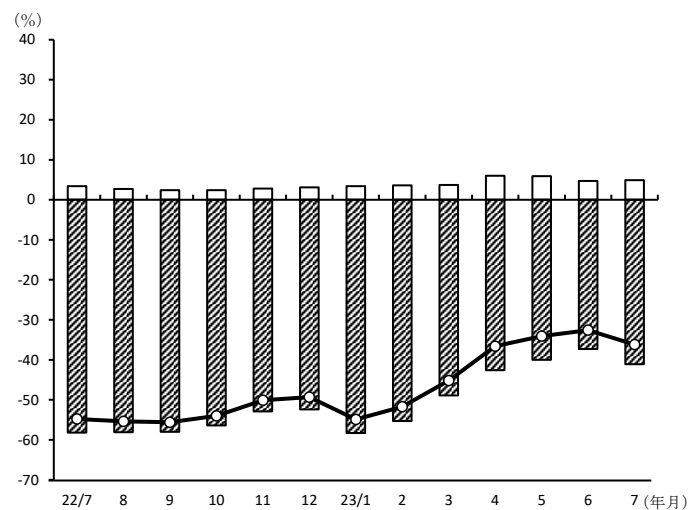
年/月	増加	減少	DI
22/7	15.4	-21.0	-5.6
8	15.5	-23.7	-8.2
9	17.0	-20.7	-3.7
10	19.1	-20.2	-1.1
11	18.8	-17.4	1.4
12	21.5	-18.9	2.6
23/1	20.9	-21.3	-0.4
2	22.8	-17.9	4.9
3	25.8	-15.4	10.4
4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2
7	25.6	-11.3	14.3

資金繰り



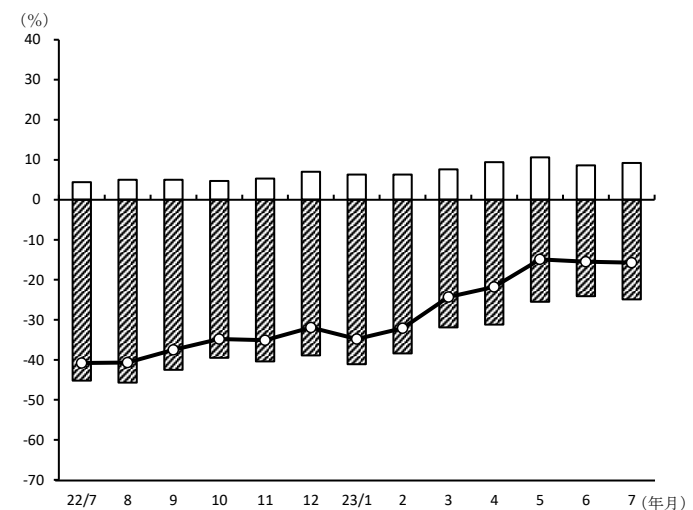
年/月	増加	減少	DI
22/7	1.8	-42.4	-40.6
8	1.3	-44.5	-43.2
9	0.9	-46.9	-46.0
10	1.0	-43.9	-42.9
11	2.1	-41.4	-39.3
12	1.7	-39.6	-37.9
23/1	2.4	-42.3	-39.9
2	2.4	-40.6	-38.2
3	2.9	-34.0	-31.1
4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0
7	2.0	-29.4	-27.4

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	3.4	-58.2	-54.8
8	2.7	-58.1	-55.4
9	2.4	-58.0	-55.6
10	2.4	-56.4	-54.0
11	2.8	-52.9	-50.1
12	3.1	-52.4	-49.3
23/1	3.4	-58.3	-54.9
2	3.6	-55.3	-51.7
3	3.7	-48.9	-45.2
4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6
7	4.9	-41.1	-36.2

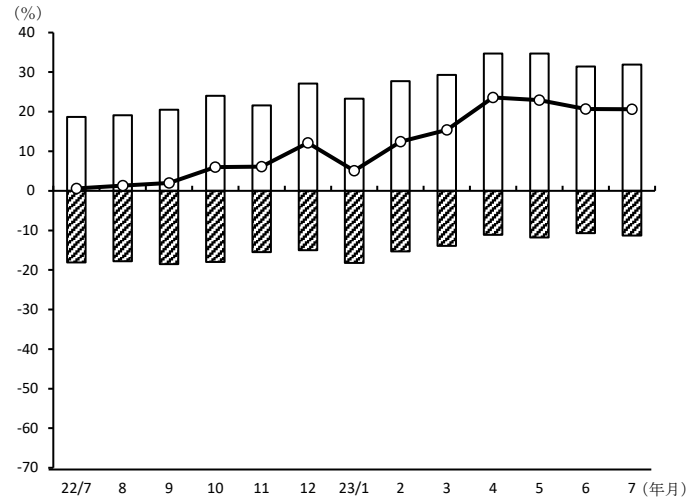
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	4.4	-45.2	-40.8
8	5.0	-45.7	-40.7
9	5.0	-42.5	-37.5
10	4.7	-39.5	-34.8
11	5.3	-40.4	-35.1
12	7.0	-38.9	-31.9
23/1	6.3	-41.1	-34.8
2	6.3	-38.4	-32.1
3	7.6	-31.9	-24.3
4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5
7	9.2	-24.9	-15.7

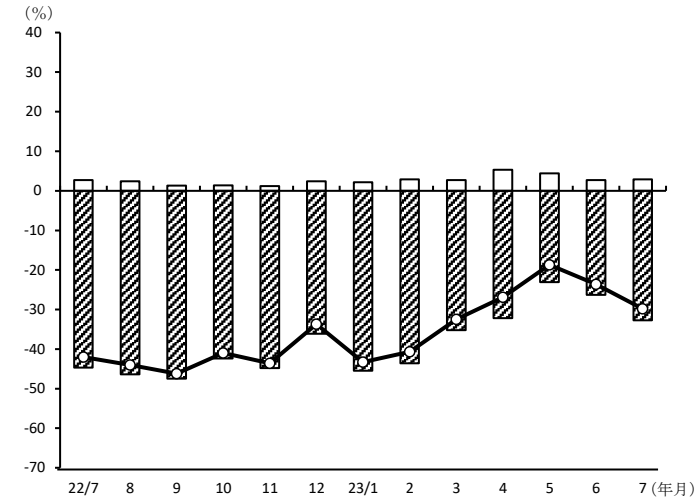
製造業【食料品】（前年同月比）

売上額



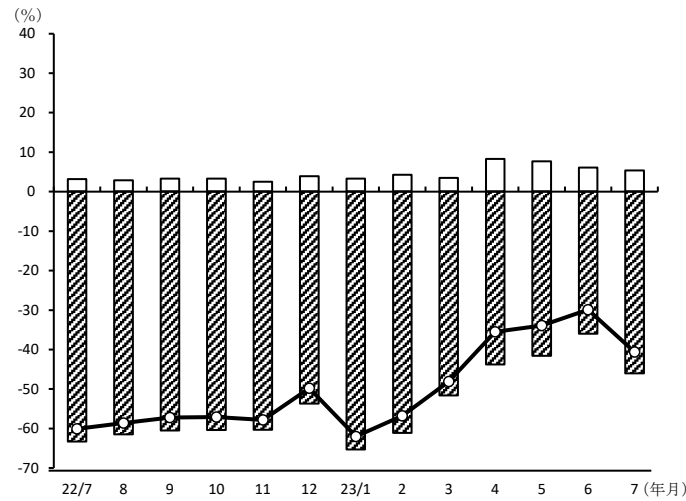
年/月	増加	減少	DI
22/7	18.7	-18.1	0.6
8	19.1	-17.8	1.3
9	20.5	-18.5	2.0
10	24.0	-18.0	6.0
11	21.6	-15.5	6.1
12	27.1	-15.0	12.1
23/1	23.3	-18.2	5.1
2	27.7	-15.3	12.4
3	29.3	-13.9	15.4
4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7
7	31.9	-11.3	20.6

資金繰り



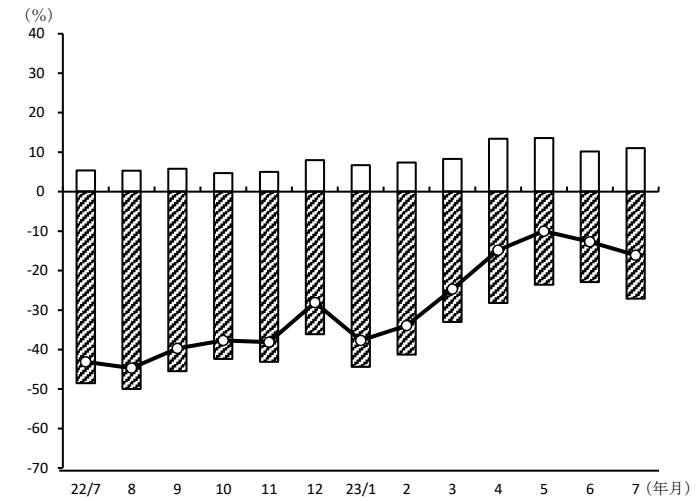
年/月	増加	減少	DI
22/7	2.7	-44.7	-42.0
8	2.4	-46.4	-44.0
9	1.3	-47.5	-46.2
10	1.4	-42.4	-41.0
11	1.2	-44.8	-43.6
12	2.4	-36.1	-33.7
23/1	2.2	-45.5	-43.3
2	2.9	-43.6	-40.7
3	2.7	-35.2	-32.5
4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6
7	2.9	-32.7	-29.8

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	3.2	-63.3	-60.1
8	2.9	-61.5	-58.6
9	3.3	-60.5	-57.2
10	3.3	-60.4	-57.1
11	2.5	-60.3	-57.8
12	3.9	-53.7	-49.8
23/1	3.3	-65.3	-62.0
2	4.3	-61.1	-56.8
3	3.5	-51.6	-48.1
4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9
7	5.4	-46.0	-40.6

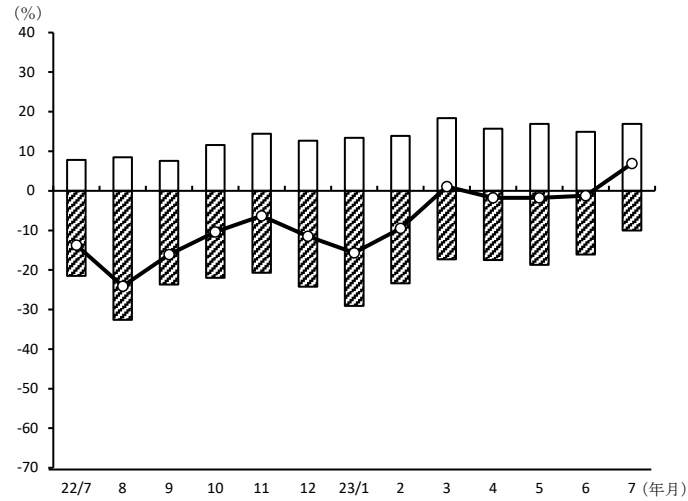
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	5.4	-48.5	-43.1
8	5.3	-50.0	-44.7
9	5.8	-45.5	-39.7
10	4.7	-42.4	-37.7
11	5.0	-43.1	-38.1
12	8.0	-36.1	-28.1
23/1	6.7	-44.4	-37.7
2	7.4	-41.3	-33.9
3	8.3	-33.0	-24.7
4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7
7	11.0	-27.1	-16.1

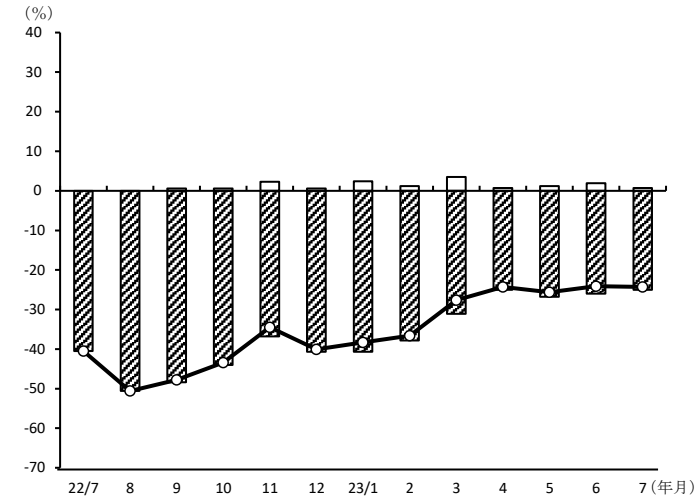
製 造 業【繊維】（前年同月比）

売上額



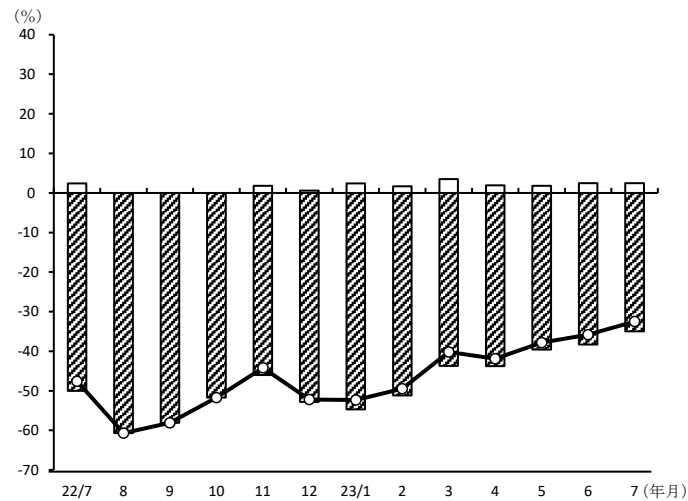
年/月	増加	減少	DI
22/7	7.8	-21.5	-13.7
8	8.5	-32.6	-24.1
9	7.6	-23.7	-16.1
10	11.6	-22.0	-10.4
11	14.4	-20.7	-6.3
12	12.7	-24.2	-11.5
23/1	13.4	-29.1	-15.7
2	13.9	-23.4	-9.5
3	18.4	-17.3	1.1
4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2
7	16.9	-10.0	6.9

資金繰り



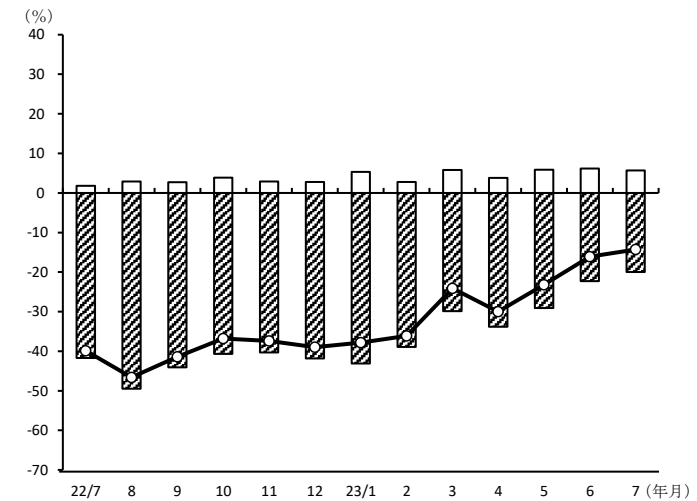
年/月	増加	減少	DI
22/7	0.0	-40.5	-40.5
8	0.0	-50.6	-50.6
9	0.6	-48.4	-47.8
10	0.6	-44.0	-43.4
11	2.3	-36.8	-34.5
12	0.6	-40.7	-40.1
23/1	2.4	-40.7	-38.3
2	1.2	-37.8	-36.6
3	3.5	-31.1	-27.6
4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1
7	0.7	-25.0	-24.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	2.4	-50.0	-47.6
8	0.0	-60.7	-60.7
9	0.0	-58.1	-58.1
10	0.0	-51.7	-51.7
11	1.8	-46.0	-44.2
12	0.6	-52.8	-52.2
23/1	2.4	-54.7	-52.3
2	1.7	-51.2	-49.5
3	3.5	-43.7	-40.2
4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8
7	2.5	-35.0	-32.5

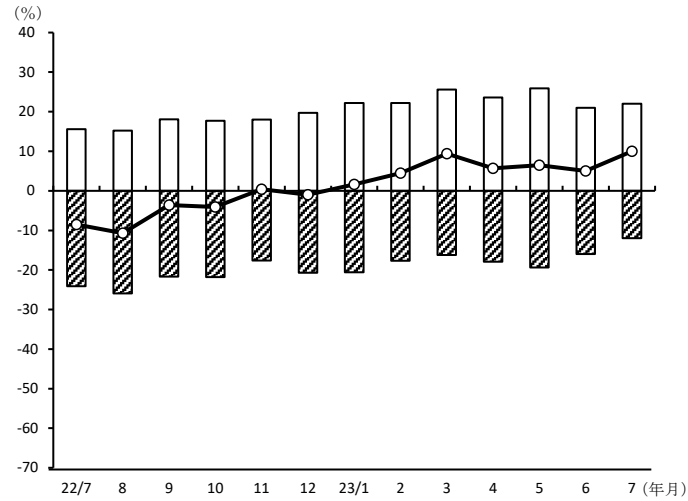
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	1.8	-41.7	-39.9
8	2.9	-49.5	-46.6
9	2.7	-44.1	-41.4
10	3.9	-40.7	-36.8
11	2.9	-40.3	-37.4
12	2.8	-41.8	-39.0
23/1	5.3	-43.1	-37.8
2	2.8	-38.9	-36.1
3	5.8	-29.9	-24.1
4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1
7	5.7	-20.0	-14.3

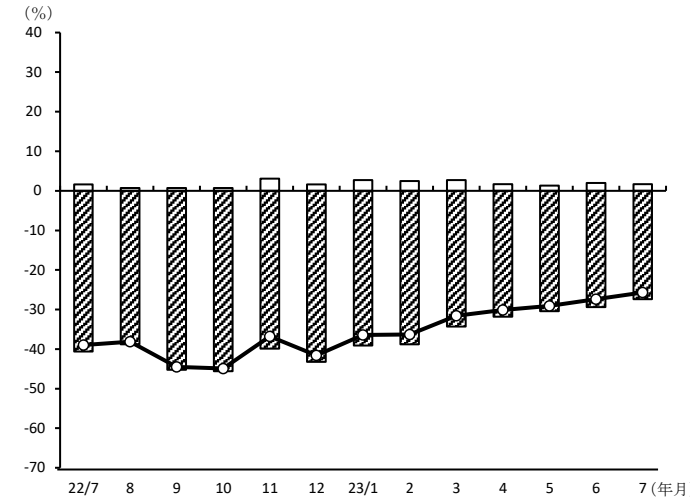
製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）

売上額



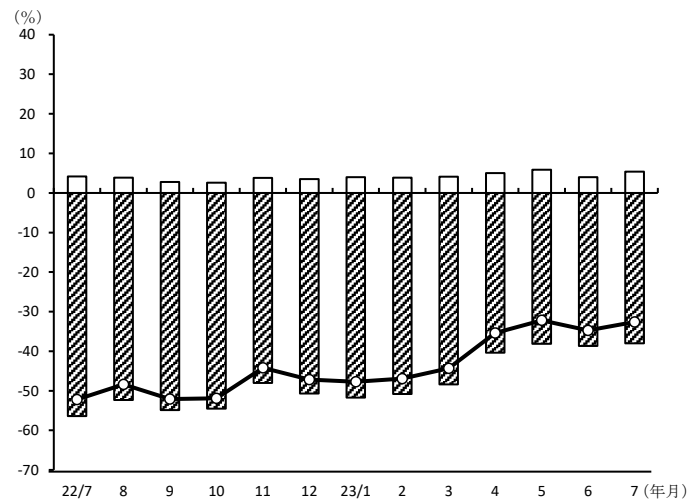
年/月	増加	減少	DI
22/7	15.6	-24.1	-8.5
8	15.2	-25.9	-10.7
9	18.1	-21.7	-3.6
10	17.7	-21.8	-4.1
11	18.0	-17.6	0.4
12	19.7	-20.7	-1.0
23/1	22.2	-20.6	1.6
2	22.2	-17.7	4.5
3	25.6	-16.2	9.4
4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0
7	22.0	-12.0	10.0

資金繰り



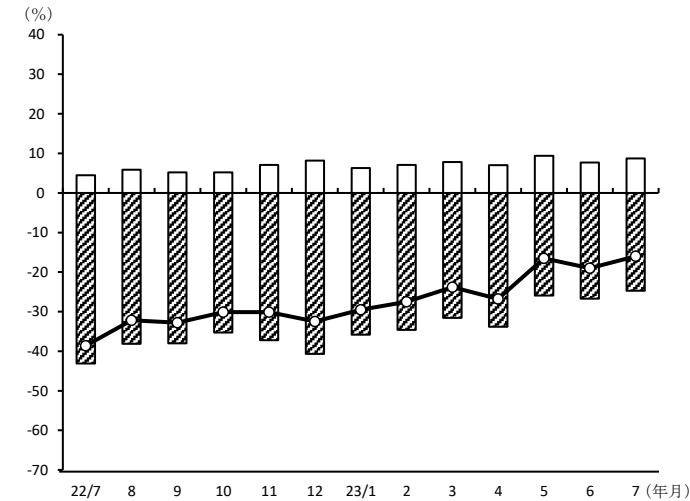
年/月	増加	減少	DI
22/7	1.6	-40.6	-39.0
8	0.7	-38.8	-38.1
9	0.7	-45.2	-44.5
10	0.7	-45.6	-44.9
11	3.1	-39.9	-36.8
12	1.6	-43.2	-41.6
23/1	2.7	-39.1	-36.4
2	2.5	-38.8	-36.3
3	2.7	-34.3	-31.6
4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4
7	1.7	-27.4	-25.7

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	4.2	-56.4	-52.2
8	3.9	-52.3	-48.4
9	2.8	-54.9	-52.1
10	2.6	-54.5	-51.9
11	3.8	-48.0	-44.2
12	3.5	-50.7	-47.2
23/1	4.0	-51.7	-47.7
2	3.9	-50.8	-46.9
3	4.1	-48.4	-44.3
4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7
7	5.4	-38.0	-32.6

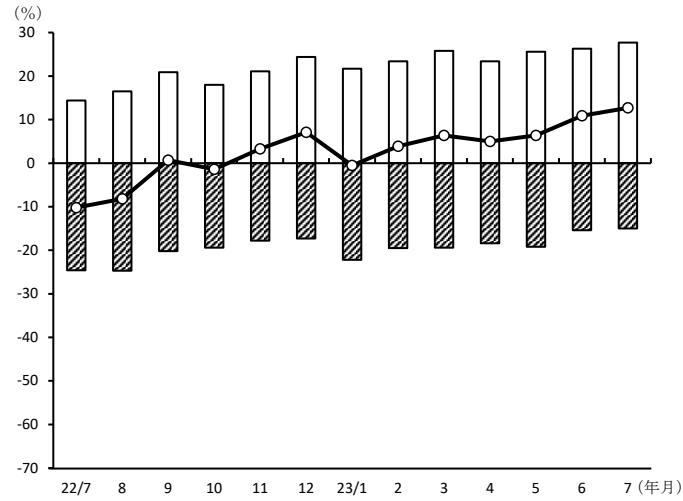
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	4.5	-43.1	-38.6
8	5.9	-38.1	-32.2
9	5.2	-38.0	-32.8
10	5.2	-35.3	-30.1
11	7.1	-37.2	-30.1
12	8.2	-40.7	-32.5
23/1	6.3	-35.8	-29.5
2	7.1	-34.6	-27.5
3	7.8	-31.6	-23.8
4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0
7	8.7	-24.7	-16.0

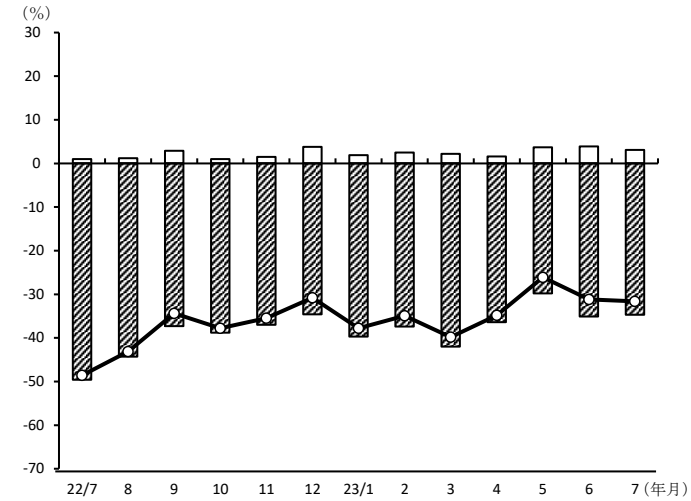
建設業(前年同月比)

売上額



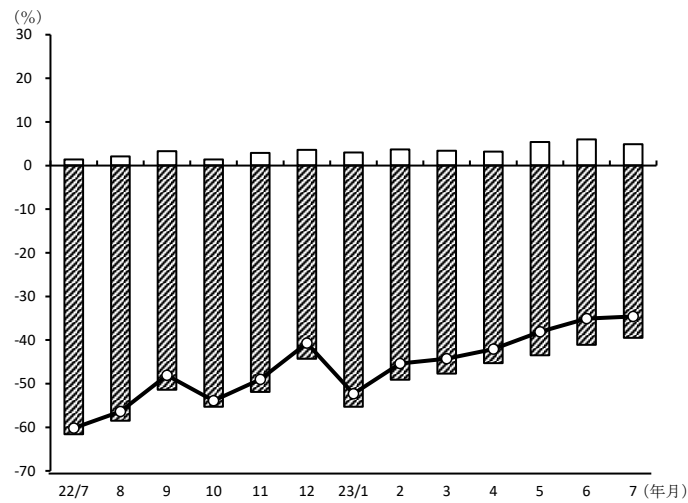
年月	増加	減少	DI
22/7	14.4	-24.6	-10.2
8	16.5	-24.7	-8.2
9	20.9	-20.2	0.7
10	18.0	-19.4	-1.4
11	21.1	-17.8	3.3
12	24.4	-17.3	7.1
23/1	21.7	-22.2	-0.5
2	23.4	-19.5	3.9
3	25.8	-19.4	6.4
4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9
7	27.7	-15.0	12.7

資金繰り



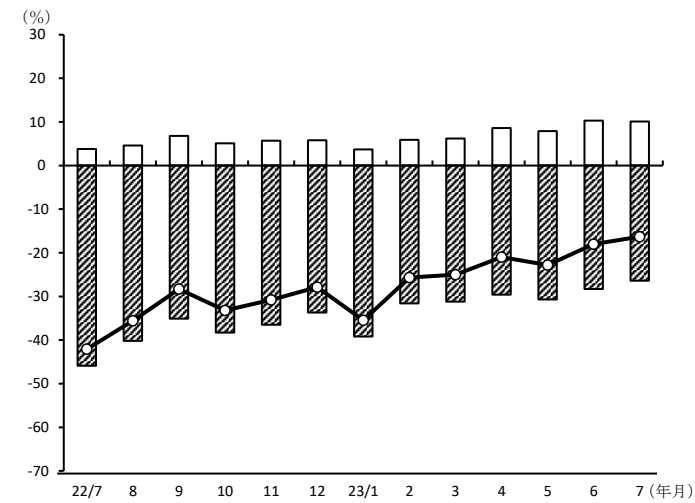
年月	増加	減少	DI
22/7	1.0	-49.6	-48.6
8	1.2	-44.3	-43.1
9	2.9	-37.3	-34.4
10	1.0	-38.8	-37.8
11	1.5	-37.0	-35.5
12	3.8	-34.6	-30.8
23/1	1.9	-39.7	-37.8
2	2.5	-37.4	-34.9
3	2.2	-42.0	-39.8
4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2
7	3.1	-34.7	-31.6

採算



年月	増加	減少	DI
22/7	1.4	-61.6	-60.2
8	2.1	-58.5	-56.4
9	3.3	-51.4	-48.1
10	1.4	-55.3	-53.9
11	2.9	-51.9	-49.0
12	3.6	-44.3	-40.7
23/1	3.0	-55.3	-52.3
2	3.7	-49.1	-45.4
3	3.4	-47.7	-44.3
4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1
7	4.9	-39.5	-34.6

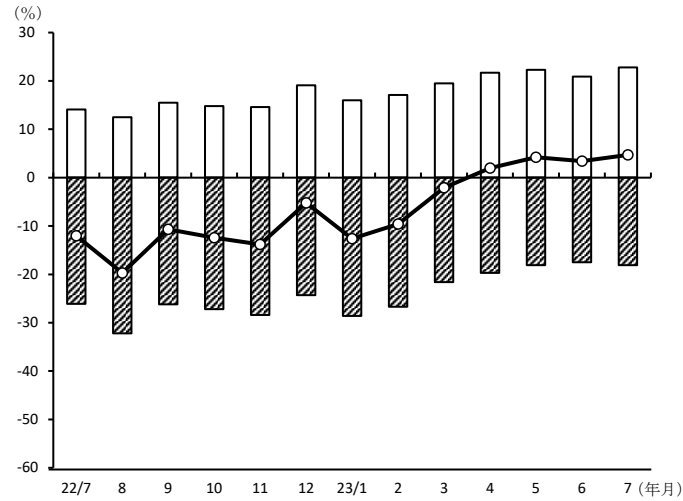
業界の業況



年月	増加	減少	DI
22/7	3.8	-45.9	-42.1
8	4.6	-40.2	-35.6
9	6.8	-35.1	-28.3
10	5.1	-38.3	-33.2
11	5.7	-36.5	-30.8
12	5.8	-33.7	-27.9
23/1	3.7	-39.2	-35.5
2	5.9	-31.6	-25.7
3	6.2	-31.2	-25.0
4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0
7	10.1	-26.4	-16.3

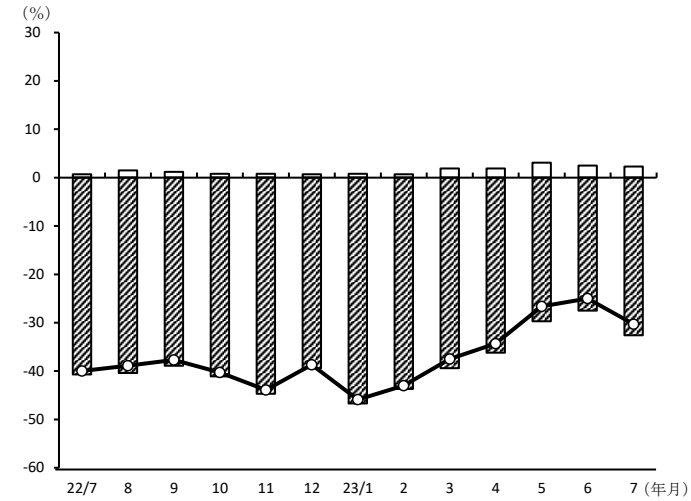
小 売 業(前年同月比)

売上額



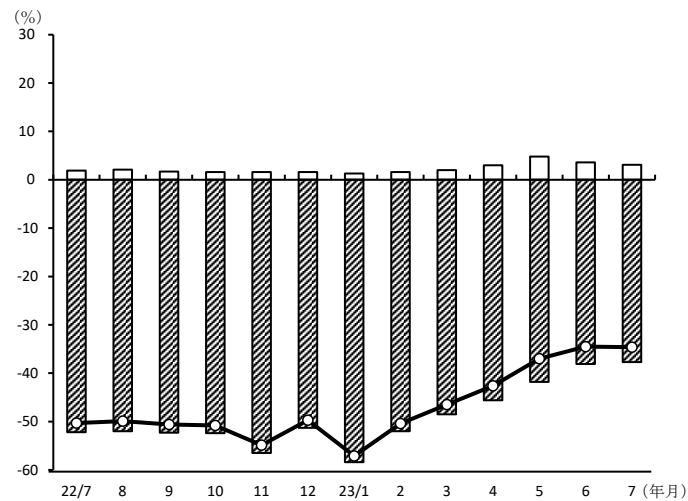
年/月	増加	減少	DI
22/7	14.1	-26.1	-12.0
8	12.5	-32.2	-19.7
9	15.5	-26.2	-10.7
10	14.8	-27.2	-12.4
11	14.6	-28.4	-13.8
12	19.1	-24.3	-5.2
23/1	16.0	-28.6	-12.6
2	17.1	-26.7	-9.6
3	19.5	-21.6	-2.1
4	21.7	-19.7	2.0
5	22.3	-18.1	4.2
6	20.9	-17.5	3.4
7	22.8	-18.1	4.7

資金繰り



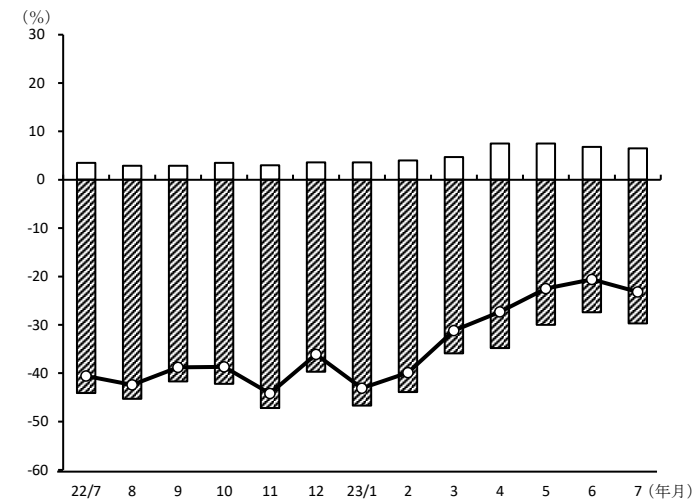
年/月	増加	減少	DI
22/7	0.7	-40.7	-40.0
8	1.5	-40.4	-38.9
9	1.2	-38.9	-37.7
10	0.8	-41.1	-40.3
11	0.8	-44.7	-43.9
12	0.7	-39.4	-38.7
23/1	0.8	-46.7	-45.9
2	0.7	-43.7	-43.0
3	1.9	-39.4	-37.5
4	1.9	-36.2	-34.3
5	3.1	-29.7	-26.6
6	2.5	-27.5	-25.0
7	2.3	-32.6	-30.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	1.9	-52.2	-50.3
8	2.1	-52.0	-49.9
9	1.7	-52.3	-50.6
10	1.6	-52.4	-50.8
11	1.6	-56.5	-54.9
12	1.6	-51.3	-49.7
23/1	1.3	-58.4	-57.1
2	1.6	-52.0	-50.4
3	2.0	-48.5	-46.5
4	3.0	-45.6	-42.6
5	4.8	-41.8	-37.0
6	3.6	-38.1	-34.5
7	3.1	-37.7	-34.6

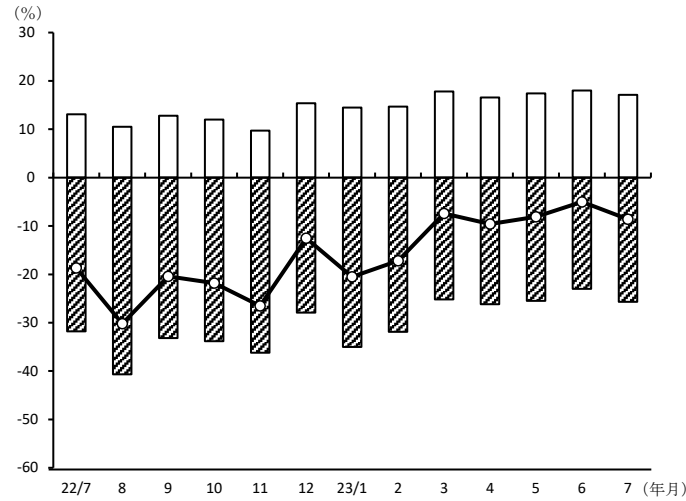
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	3.5	-44.1	-40.6
8	2.9	-45.3	-42.4
9	2.9	-41.7	-38.8
10	3.5	-42.2	-38.7
11	3.0	-47.2	-44.2
12	3.6	-39.7	-36.1
23/1	3.6	-46.7	-43.1
2	4.0	-43.9	-39.9
3	4.7	-35.9	-31.2
4	7.5	-34.8	-27.3
5	7.5	-30.0	-22.5
6	6.8	-27.4	-20.6
7	6.5	-29.7	-23.2

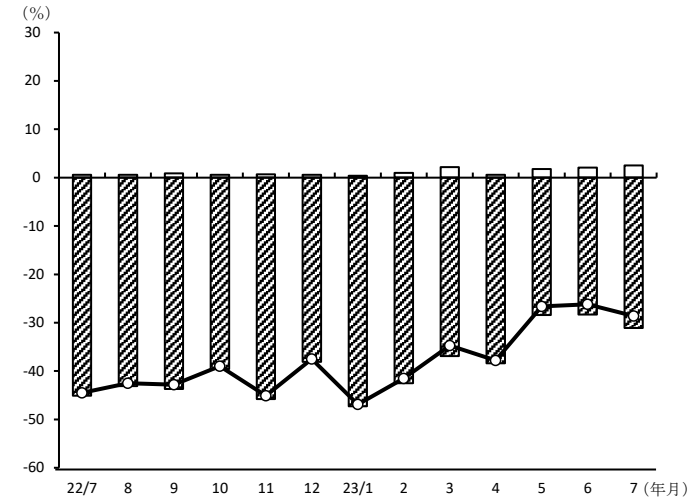
小 売 業【衣料品】（前年同月比）

売上額



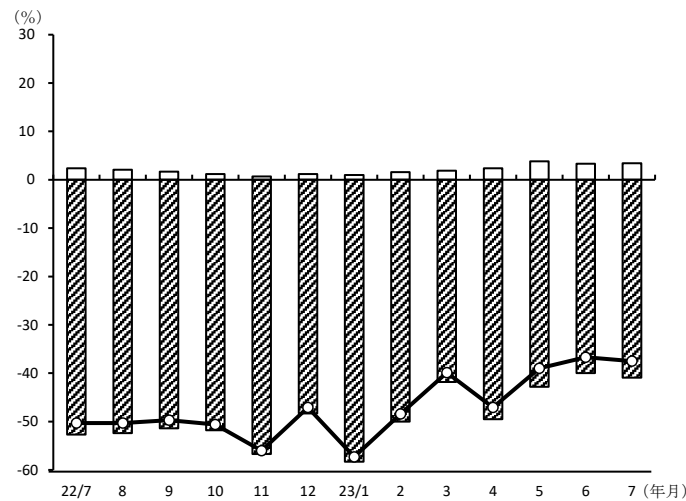
年/月	増加	減少	DI
22/7	13.1	-31.8	-18.7
8	10.5	-40.7	-30.2
9	12.8	-33.2	-20.4
10	12.0	-33.8	-21.8
11	9.7	-36.2	-26.5
12	15.4	-27.9	-12.5
23/1	14.5	-35.0	-20.5
2	14.7	-31.9	-17.2
3	17.8	-25.2	-7.4
4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0
7	17.1	-25.7	-8.6

資金繰り



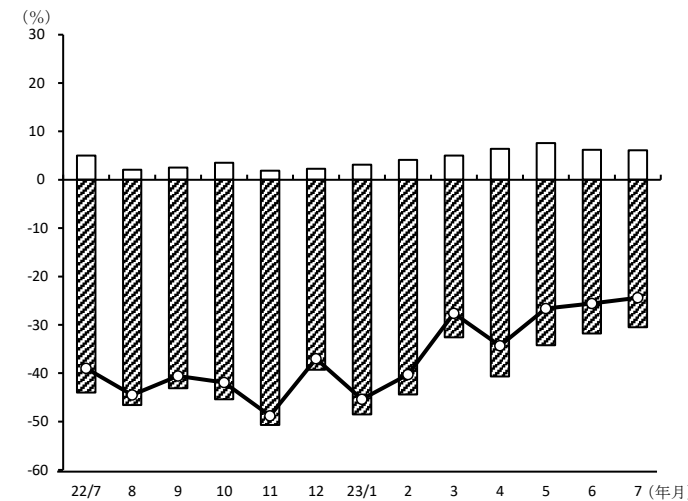
年/月	増加	減少	DI
22/7	0.6	-45.1	-44.5
8	0.6	-43.1	-42.5
9	0.9	-43.7	-42.8
10	0.6	-39.6	-39.0
11	0.7	-45.8	-45.1
12	0.6	-38.1	-37.5
23/1	0.4	-47.3	-46.9
2	1.0	-42.5	-41.5
3	2.2	-36.9	-34.7
4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2
7	2.5	-31.1	-28.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	2.4	-52.7	-50.3
8	2.1	-52.4	-50.3
9	1.7	-51.4	-49.7
10	1.2	-51.8	-50.6
11	0.7	-56.7	-56.0
12	1.2	-48.3	-47.1
23/1	1.0	-58.3	-57.3
2	1.6	-50.0	-48.4
3	1.9	-41.8	-39.9
4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7
7	3.4	-40.9	-37.5

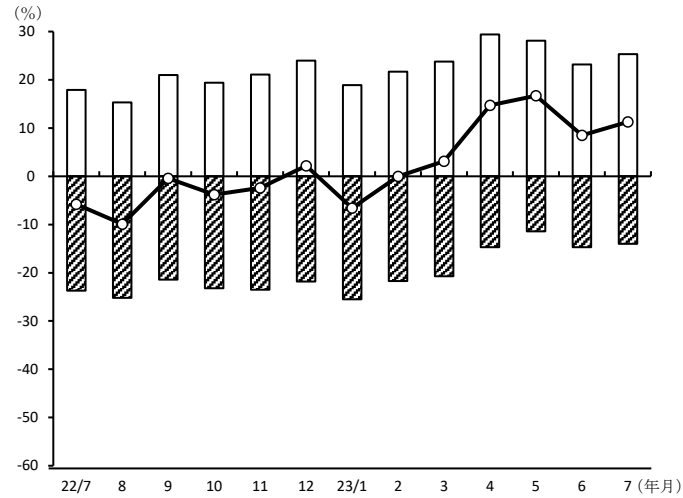
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	5.0	-44.0	-39.0
8	2.1	-46.6	-44.5
9	2.5	-43.1	-40.6
10	3.5	-45.4	-41.9
11	1.9	-50.7	-48.8
12	2.3	-39.3	-37.0
23/1	3.1	-48.5	-45.4
2	4.1	-44.4	-40.3
3	5.0	-32.6	-27.6
4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6
7	6.1	-30.5	-24.4

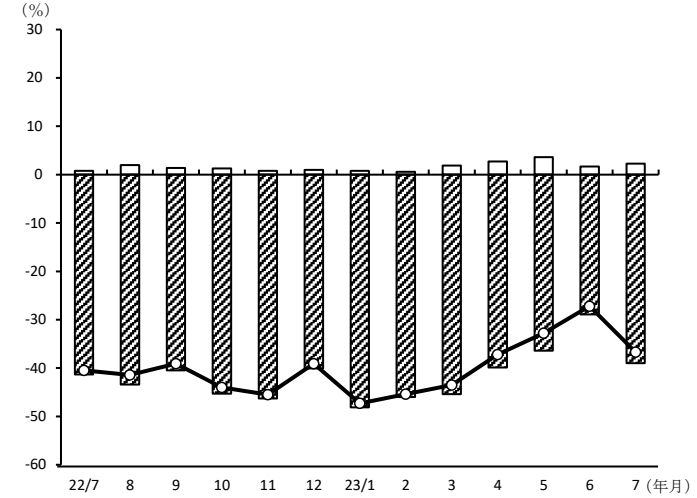
小売業【食料品】（前年同月比）

売上額



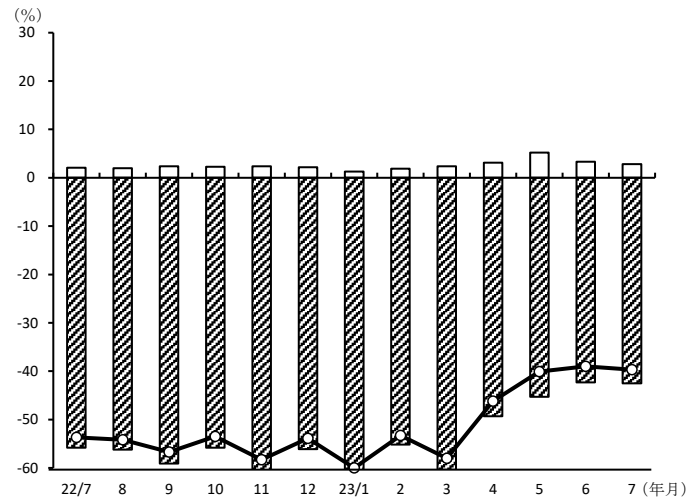
年/月	増加	減少	DI
22/7	17.9	-23.7	-5.8
8	15.3	-25.2	-9.9
9	21.0	-21.4	-0.4
10	19.4	-23.2	-3.8
11	21.1	-23.5	-2.4
12	24.0	-21.8	2.2
23/1	18.9	-25.5	-6.6
2	21.7	-21.7	0.0
3	23.8	-20.7	3.1
4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7
6	23.2	-14.7	8.5
7	25.3	-14.0	11.3

資金繰り



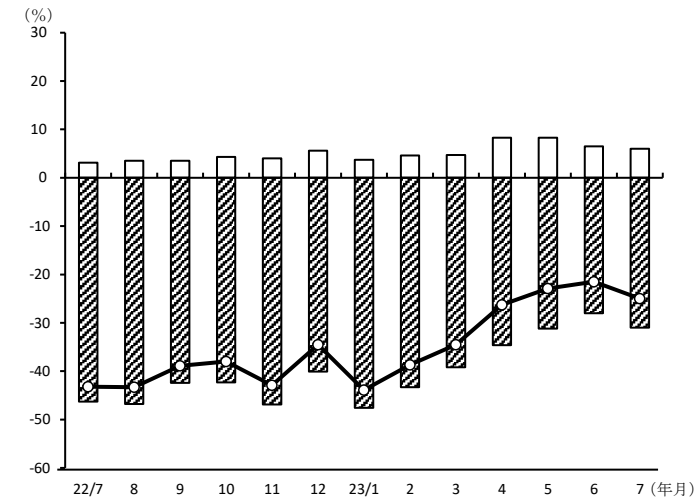
年/月	増加	減少	DI
22/7	0.8	-41.3	-40.5
8	2.0	-43.4	-41.4
9	1.4	-40.5	-39.1
10	1.3	-45.3	-44.0
11	0.8	-46.3	-45.5
12	1.0	-40.1	-39.1
23/1	0.8	-48.1	-47.3
2	0.6	-46.0	-45.4
3	1.9	-45.4	-43.5
4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8
6	1.7	-28.9	-27.2
7	2.3	-39.0	-36.7

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	2.1	-55.8	-53.7
8	2.0	-56.2	-54.2
9	2.4	-59.1	-56.7
10	2.3	-55.8	-53.5
11	2.4	-60.7	-58.3
12	2.2	-56.1	-53.9
23/1	1.3	-61.3	-60.0
2	1.9	-55.2	-53.3
3	2.4	-60.4	-58.0
4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1
6	3.3	-42.3	-39.0
7	2.8	-42.5	-39.7

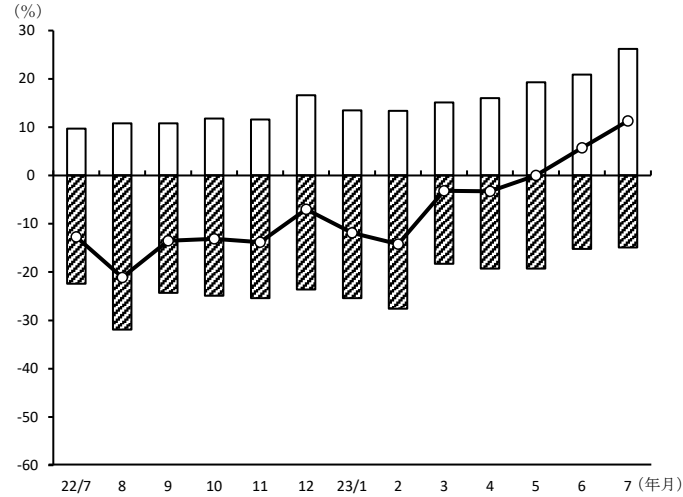
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	3.1	-46.3	-43.2
8	3.5	-46.8	-43.3
9	3.5	-42.4	-38.9
10	4.3	-42.3	-38.0
11	4.0	-46.9	-42.9
12	5.6	-40.1	-34.5
23/1	3.7	-47.6	-43.9
2	4.6	-43.3	-38.7
3	4.7	-39.2	-34.5
4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9
6	6.5	-28.0	-21.5
7	6.0	-31.0	-25.0

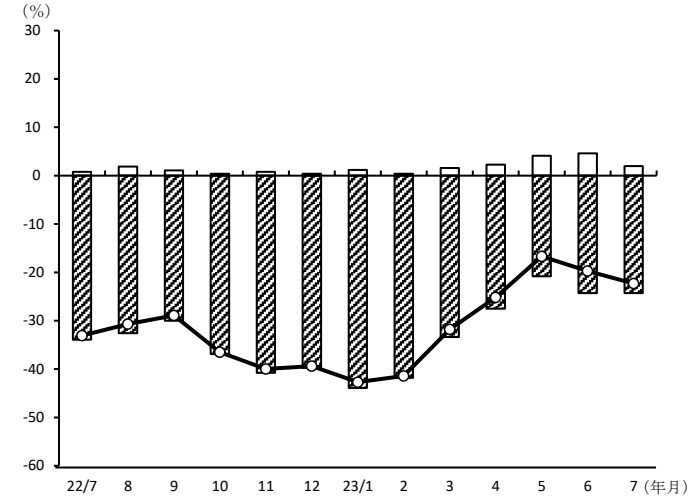
小 売 業【耐久消費財】（前年同月比）

売上額



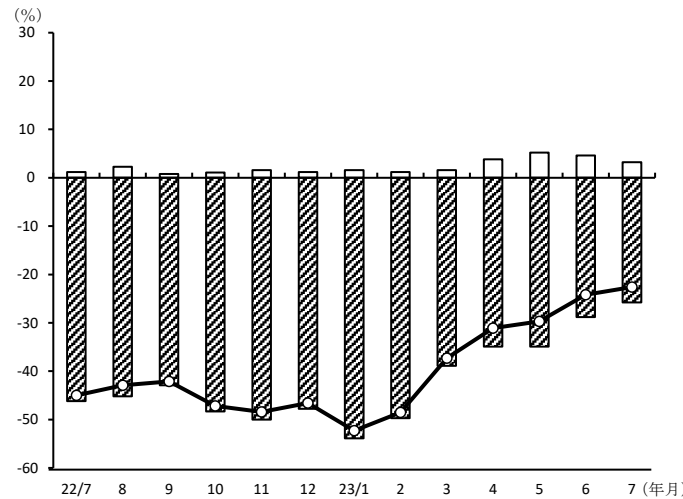
年/月	増加	減少	DI
22/7	9.7	-22.4	-12.7
8	10.8	-31.9	-21.1
9	10.8	-24.3	-13.5
10	11.8	-24.9	-13.1
11	11.6	-25.4	-13.8
12	16.6	-23.6	-7.0
23/1	13.5	-25.4	-11.9
2	13.4	-27.6	-14.2
3	15.1	-18.3	-3.2
4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7
7	26.2	-14.9	11.3

資金繰り



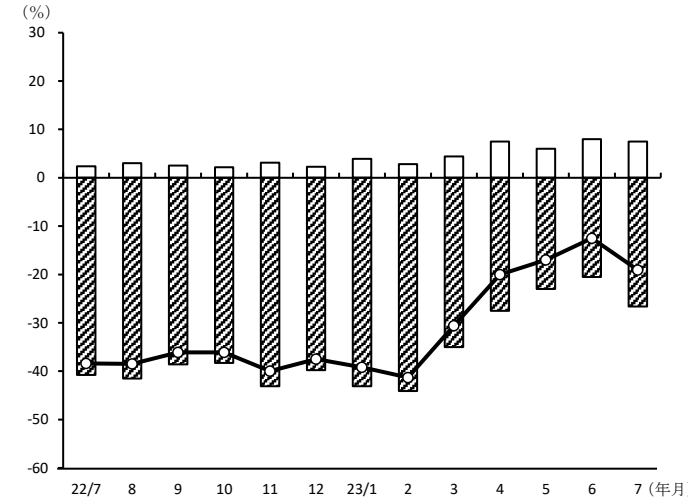
年/月	増加	減少	DI
22/7	0.8	-33.9	-33.1
8	1.9	-32.6	-30.7
9	1.1	-30.0	-28.9
10	0.4	-36.9	-36.5
11	0.8	-40.8	-40.0
12	0.4	-39.8	-39.4
23/1	1.2	-43.9	-42.7
2	0.4	-41.8	-41.4
3	1.6	-33.4	-31.8
4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7
7	2.0	-24.3	-22.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	1.2	-46.2	-45.0
8	2.3	-45.2	-42.9
9	0.8	-42.9	-42.1
10	1.1	-48.3	-47.2
11	1.6	-50.0	-48.4
12	1.2	-47.8	-46.6
23/1	1.6	-53.9	-52.3
2	1.2	-49.7	-48.5
3	1.6	-38.9	-37.3
4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2
7	3.2	-25.8	-22.6

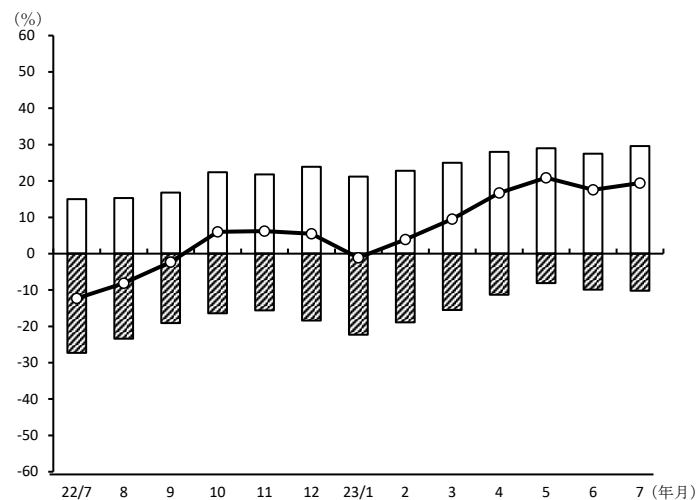
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	2.4	-40.8	-38.4
8	3.0	-41.5	-38.5
9	2.5	-38.6	-36.1
10	2.2	-38.3	-36.1
11	3.1	-43.1	-40.0
12	2.3	-39.8	-37.5
23/1	3.9	-43.1	-39.2
2	2.8	-44.1	-41.3
3	4.4	-35.0	-30.6
4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5
7	7.5	-26.6	-19.1

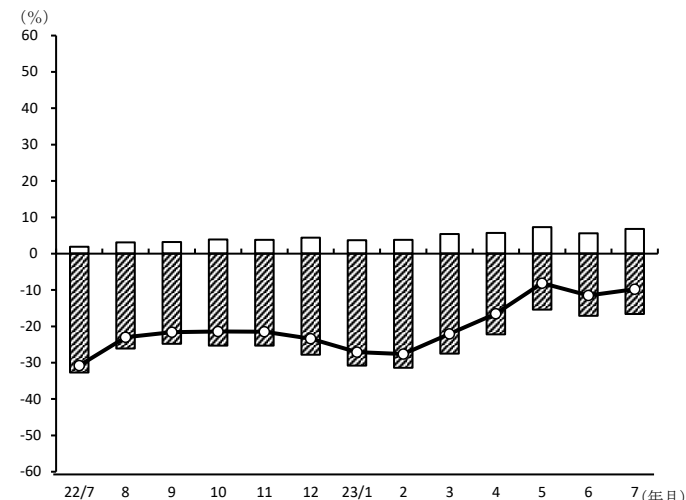
サービス業(前年同月比)

売上額



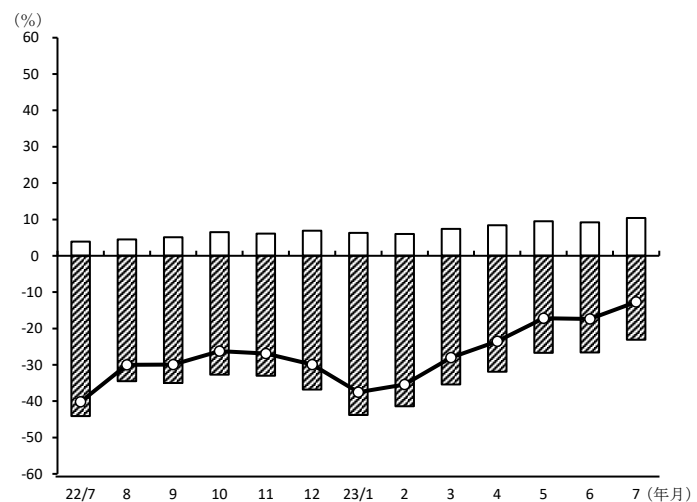
年/月	増加	減少	DI
22/7	15.0	-27.3	-12.3
8	15.3	-23.4	-8.1
9	16.8	-19.1	-2.3
10	22.4	-16.4	6.0
11	21.8	-15.6	6.2
12	23.9	-18.4	5.5
23/1	21.2	-22.3	-1.1
2	22.8	-18.9	3.9
3	25.0	-15.5	9.5
4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6
7	29.6	-10.2	19.4

資金繰り



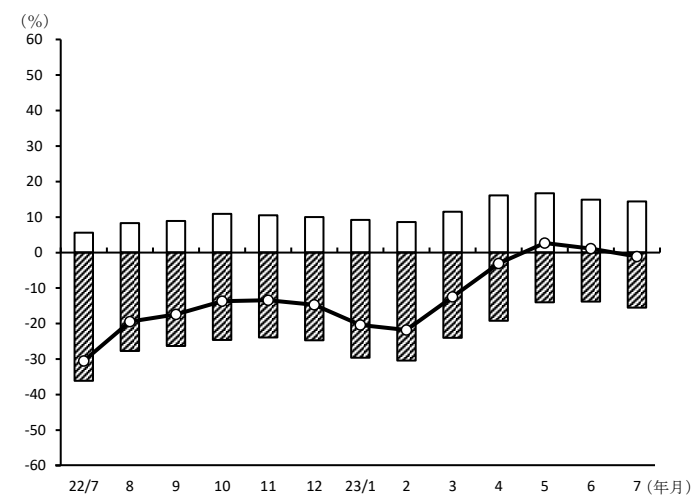
年/月	増加	減少	DI
22/7	1.9	-32.7	-30.8
8	3.1	-26.1	-23.0
9	3.2	-24.8	-21.6
10	3.9	-25.3	-21.4
11	3.8	-25.3	-21.5
12	4.4	-27.8	-23.4
23/1	3.7	-30.8	-27.1
2	3.8	-31.4	-27.6
3	5.4	-27.5	-22.1
4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5
7	6.8	-16.6	-9.8

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	3.9	-44.1	-40.2
8	4.5	-34.5	-30.0
9	5.1	-35.0	-29.9
10	6.5	-32.7	-26.2
11	6.1	-33.0	-26.9
12	6.9	-36.8	-29.9
23/1	6.3	-43.8	-37.5
2	6.0	-41.4	-35.4
3	7.4	-35.4	-28.0
4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4
7	10.4	-23.1	-12.7

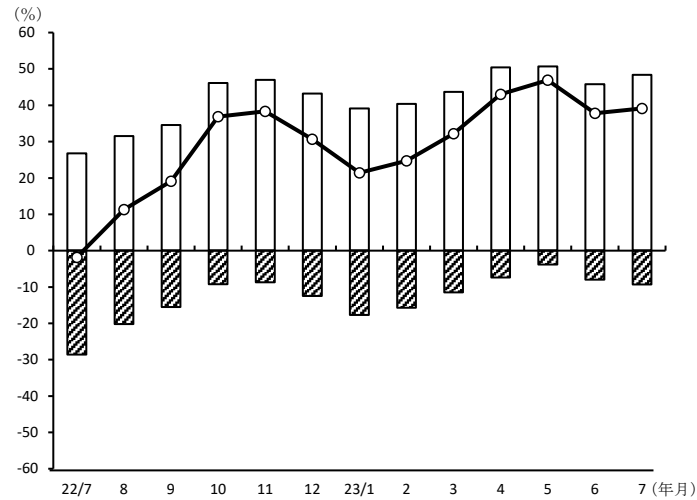
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	5.6	-36.1	-30.5
8	8.3	-27.7	-19.4
9	8.9	-26.3	-17.4
10	10.9	-24.6	-13.7
11	10.5	-23.9	-13.4
12	10.0	-24.7	-14.7
23/1	9.2	-29.6	-20.4
2	8.6	-30.4	-21.8
3	11.5	-24.0	-12.5
4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1
7	14.4	-15.5	-1.1

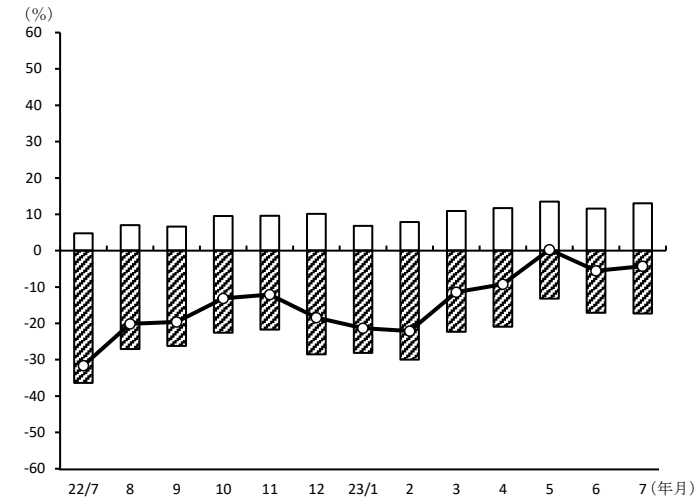
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



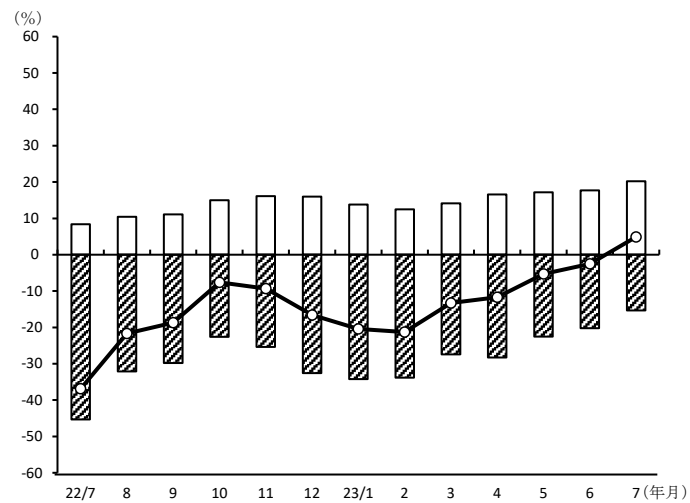
年/月	増加	減少	DI
22/7	26.8	-28.6	-1.8
8	31.5	-20.2	11.3
9	34.6	-15.5	19.1
10	46.1	-9.2	36.9
11	47.0	-8.7	38.3
12	43.2	-12.5	30.7
23/1	39.1	-17.7	21.4
2	40.4	-15.7	24.7
3	43.7	-11.5	32.2
4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8
7	48.4	-9.3	39.1

資金繰り



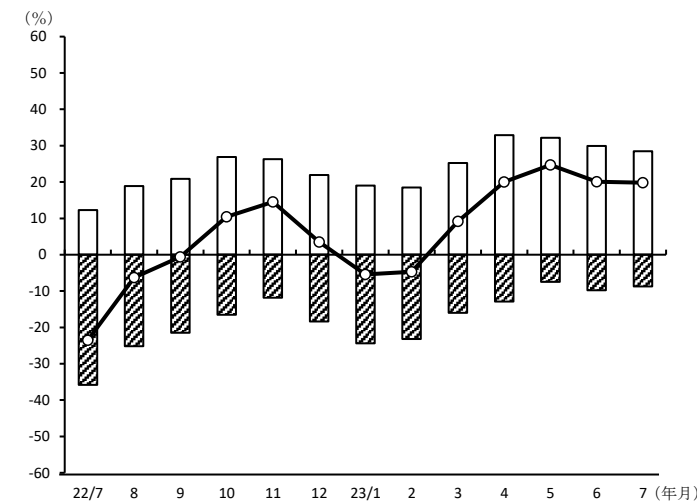
年/月	増加	減少	DI
22/7	4.8	-36.4	-31.6
8	7.0	-27.1	-20.1
9	6.6	-26.2	-19.6
10	9.5	-22.6	-13.1
11	9.6	-21.7	-12.1
12	10.1	-28.5	-18.4
23/1	6.8	-28.1	-21.3
2	7.9	-30.0	-22.1
3	10.9	-22.3	-11.4
4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5
7	13.0	-17.3	-4.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	8.4	-45.3	-36.9
8	10.4	-32.1	-21.7
9	11.1	-29.8	-18.7
10	15.0	-22.6	-7.6
11	16.1	-25.4	-9.3
12	16.0	-32.6	-16.6
23/1	13.8	-34.2	-20.4
2	12.5	-33.8	-21.3
3	14.1	-27.4	-13.3
4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5
7	20.2	-15.3	4.9

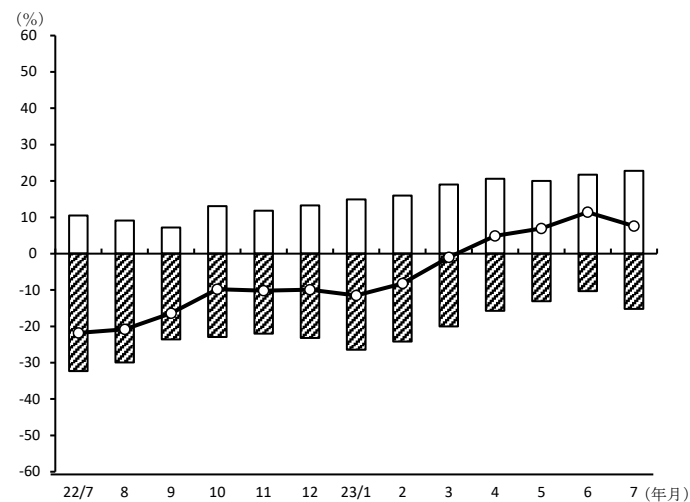
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	12.3	-35.8	-23.5
8	18.9	-25.2	-6.3
9	20.9	-21.5	-0.6
10	26.9	-16.5	10.4
11	26.3	-11.8	14.5
12	21.9	-18.4	3.5
23/1	19.0	-24.4	-5.4
2	18.5	-23.2	-4.7
3	25.2	-16.0	9.2
4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1
7	28.5	-8.7	19.8

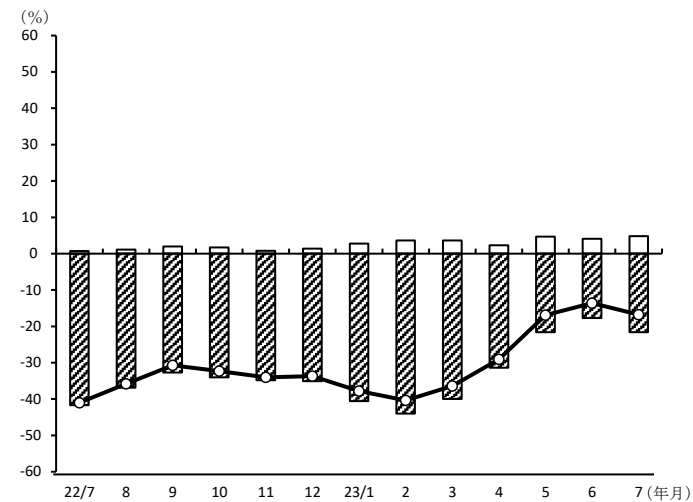
サービス業【クリーニング】（前年同月比）

売上額



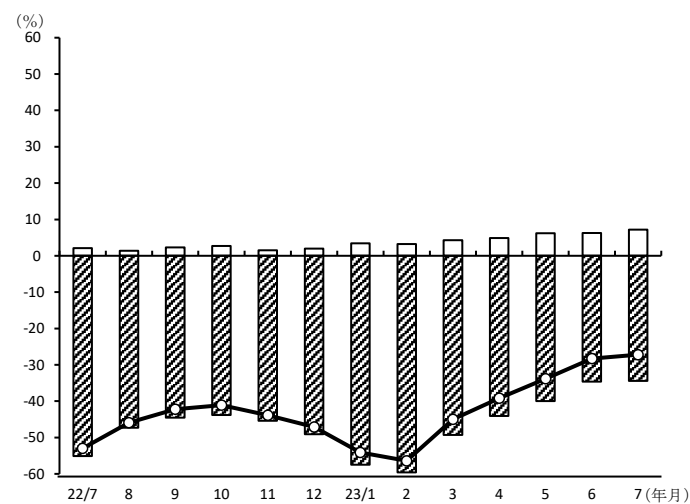
年/月	増加	減少	DI
22/7	10.5	-32.3	-21.8
8	9.1	-29.9	-20.8
9	7.2	-23.6	-16.4
10	13.1	-22.9	-9.8
11	11.8	-22.0	-10.2
12	13.3	-23.2	-9.9
23/1	14.9	-26.4	-11.5
2	16.0	-24.2	-8.2
3	19.0	-20.0	-1.0
4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4
7	22.8	-15.2	7.6

資金繰り



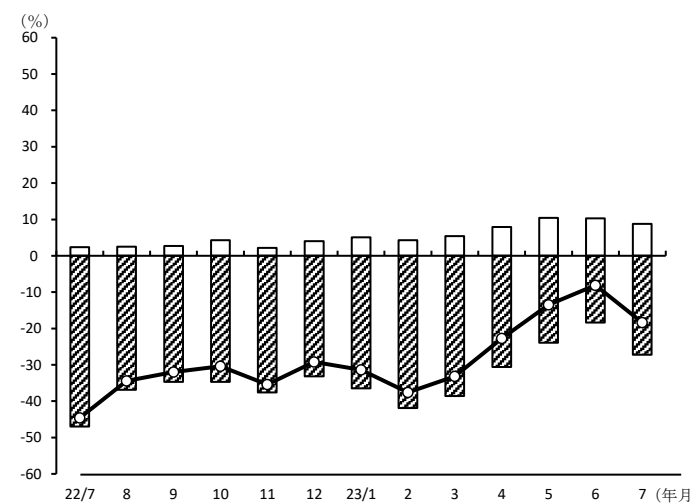
年/月	増加	減少	DI
22/7	0.7	-41.7	-41.0
8	1.1	-36.9	-35.8
9	2.0	-32.7	-30.7
10	1.7	-34.0	-32.3
11	0.8	-34.8	-34.0
12	1.4	-35.1	-33.7
23/1	2.8	-40.6	-37.8
2	3.6	-44.0	-40.4
3	3.6	-40.0	-36.4
4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6
7	4.8	-21.6	-16.8

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	2.1	-55.1	-53.0
8	1.4	-47.3	-45.9
9	2.3	-44.5	-42.2
10	2.7	-43.8	-41.1
11	1.5	-45.4	-43.9
12	2.0	-49.1	-47.1
23/1	3.4	-57.5	-54.1
2	3.2	-59.6	-56.4
3	4.3	-49.3	-45.0
4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3
7	7.2	-34.4	-27.2

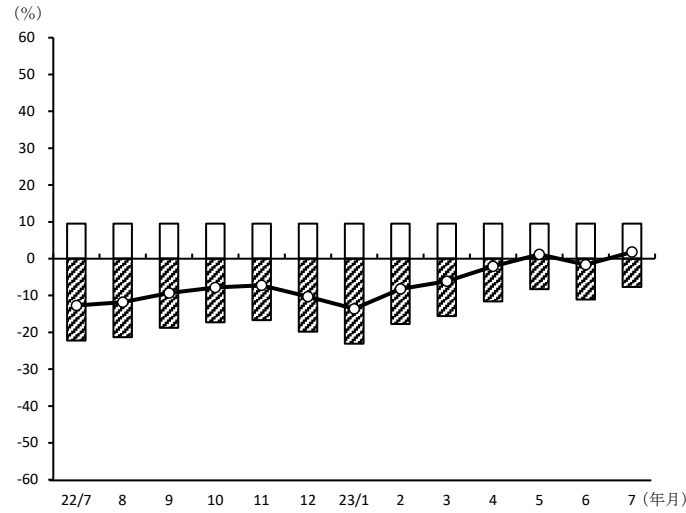
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	2.4	-47.0	-44.6
8	2.5	-36.9	-34.4
9	2.7	-34.7	-32.0
10	4.3	-34.7	-30.4
11	2.2	-37.6	-35.4
12	4.0	-33.2	-29.2
23/1	5.1	-36.5	-31.4
2	4.3	-41.9	-37.6
3	5.4	-38.6	-33.2
4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1
7	8.8	-27.2	-18.4

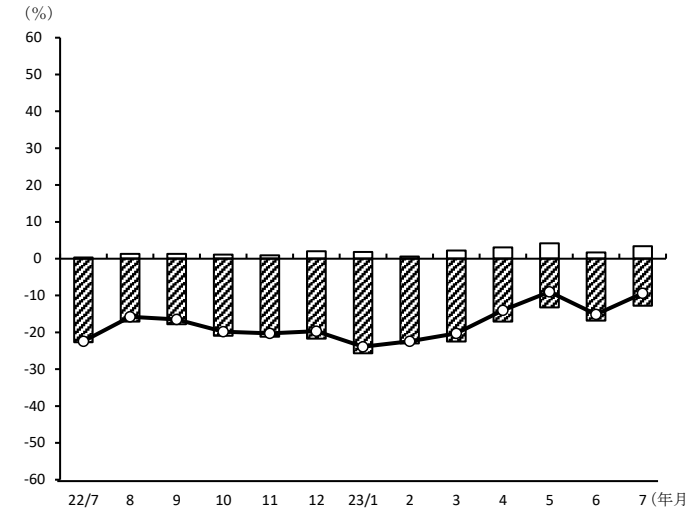
サービス業【理・美容】（前年同月比）

売上額



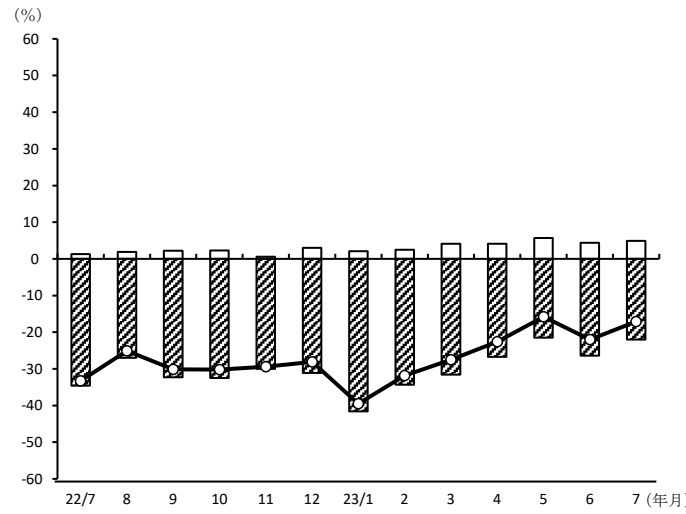
年/月	増加	減少	DI
22/7	9.5	-22.2	-12.7
8	9.5	-21.3	-11.8
9	9.5	-18.8	-9.3
10	9.5	-17.3	-7.8
11	9.5	-16.7	-7.2
12	9.5	-19.8	-10.3
23/1	9.5	-23.1	-13.6
2	9.5	-17.7	-8.2
3	9.5	-15.6	-6.1
4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6
7	9.5	-7.7	1.8

資金繰り



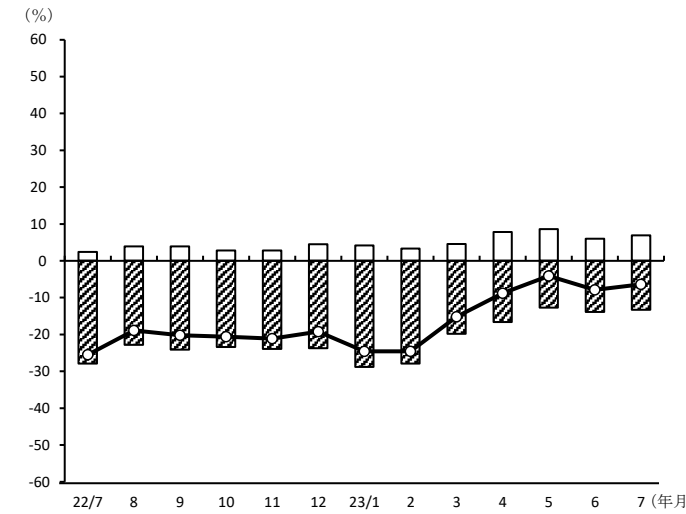
年/月	増加	減少	DI
22/7	0.3	-22.7	-22.4
8	1.3	-17.1	-15.8
9	1.3	-17.8	-16.5
10	1.1	-20.9	-19.8
11	0.9	-21.2	-20.3
12	2.0	-21.7	-19.7
23/1	1.8	-25.7	-23.9
2	0.6	-23.0	-22.4
3	2.2	-22.5	-20.3
4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1
7	3.4	-12.8	-9.4

採算



年/月	増加	減少	DI
22/7	1.3	-34.6	-33.3
8	1.9	-27.0	-25.1
9	2.2	-32.3	-30.1
10	2.3	-32.5	-30.2
11	0.6	-30.0	-29.4
12	3.0	-31.1	-28.1
23/1	2.1	-41.6	-39.5
2	2.5	-34.3	-31.8
3	4.1	-31.6	-27.5
4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0
7	4.9	-22.0	-17.1

業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/7	2.4	-27.9	-25.5
8	3.9	-22.8	-18.9
9	3.9	-24.1	-20.2
10	2.8	-23.4	-20.6
11	2.8	-23.9	-21.1
12	4.5	-23.7	-19.2
23/1	4.2	-28.8	-24.6
2	3.3	-27.9	-24.6
3	4.6	-19.8	-15.2
4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9
7	6.9	-13.3	-6.4

小規模企業景気動向調査(7月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

コロナ明けの夏休みシーズン突入により、全体的に大きく消費を促している傾向にある。特に、これまで自粛していたイベントが再開されたことで、観光地だけではなく人の動きが出てきているようである。昨年よりも消費は上昇傾向にあるものと思われる。しかし、あらゆる物価高騰とエネルギー価格の上昇により、経費負担の増大に繋がっているようである。

(福島県会津美里町商工会)

ポストコロナ・ウィズコロナ時代に向けて、経済・社会システムが再構築されてきているなかで、国内の人流・人出の増加やインバウンドやレジャー需要が活発化してきており、対面サービスなどをはじめ経済全体として緩やかに好転していく傾向がみられる。しかしながら、継続して生活必需品の値上げ、電気代やガソリン・軽油などのエネルギー価格の高騰、長期化する人手不足など、懸念材料は残っている。

(山梨県甲州市商工会)

旅行・観光による宿泊施設の利用度は昨年と比べると圧倒的に増加している。全般的に景気回復の兆しはあるものの物価高騰により悪化している業種もある。

(徳島県上勝町商工会)

流入人口の増加による売上の増加は全業種でみられる。また、今後を見越して設備投資などを行う事業者も増えてきていることから、融資についても前向きに取り組んでいる印象である。

(鹿児島県あまみ商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

全ての業種において商品価格、燃料、光熱費等の高騰による経費増加の影響が大きく利益確保が出来ていない。

(茨城県土浦市新治商工会)

地域イベント再開等の恩恵を受けている事業者がある一方、数年間の中止を受け受注の見直し・縮小を余儀なくされている事業者も少なくない。また、物流費をはじめエネルギー、資材等高騰の影響を多くの事業者が受けている。事業者にとって決して追い風とは言えない状況の中、10月のインボイス開始、最低賃金上げ、コロナ関連融資の返済といった諸課題に地域の事業者が耐えられるのかが懸念される。

(秋田県北秋田市商工会)

全体的に人手不足が深刻。労働人口が減少する中、賃金面で大手に太刀打ちできない小規模事業者にとっては苦しい状況が続いており、従業員不足を要因とした廃業を検討する事業者も見られる。また、ゼロゼロ融資の返済開始をきっかけに事業の継続が困難と判断し、廃業を選択する事業所も見受けられる。その一方でコロナ禍で廃業した店舗を活用しての開業についての相談も多い。

(鹿児島県志布志市商工会)

物価高騰などに対応した価格転嫁の動きは業種によって温度差があり、建設業や小売業では転嫁が比較的進んでいるが、加工系の製造業では遅れが見られる。コロナ融資の返済が始まり、新たな借入れができず資金繰りが厳しくなったという小規模企業の声が出ている。

(富山県富山市北商工会)

物価の高騰により、高齢者が多い当地域では、消費者の買い控えが続いており、地域経済は一層厳しい状況である。さらに、猛暑の影響により観光客などの交流人口も減少しており、各事業所の売上にも影響が出ている。

(長崎県松浦市福鷹商工会)

サービス業を除き、物資の値上がりに苦慮されている業種が多い。インボイス対応にも追われており、現場での経営は値上げに始まり、お客様への理解、取引先との交渉など、多数の検討及び判断が必要な環境に置かれている。

(岡山県岡山北商工会)

人の動きが戻り、小売・サービス業者は回復基調となっていると判断できる。一方で、インボイス対応に悩む小規模事業者も多く、消費税納税のための準備資金をどのように調達するか苦慮しているようであった。

(岡山県真庭商工会)

全体的にコロナ禍の影響は減少してきていると感じる。しかし、取引先の業績悪化のため、売上が回復しない店舗も存在しているため、そのような業者はコロナ禍が終わろうとしても厳しい経営環境に置かれる可能性が高い。

(愛媛県上島町商工会)

コロナ禍で一度離れた客層が戻ってこない事業所も見受けられる。前年同月比で1割から2割増との回答が多く原材料高騰が続いている模様。しかし価格転嫁できていない事業者は少なく採算に影響はないようだ。また人手不足解消策は外国人実習生を雇用する以外に方法はなく特に製造業、建設業で増えてきているようだ。

(福岡県みやま市商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

食料品製造関連の事業者は、飲食業、小売向けは堅調な状態。飲食のあるイベントが再開され始めてきたことで、そちらの需要が増えつつある。主原料の小麦の価格が落ち着くという見方が広がっているため、業界での大幅な価格改定はないという見込みである。繊維工業関連の事業者は、アパレル製造メーカー需要は一巡し、一服感あり。仕入単価は高止まり、光熱費の高騰で採算が取れない。機械金属関連の事業者は、電気料等高騰の影響が続いている。

(秋田県かづの商工会)

金属の材料費がかなり高くなっている。売上は減少しているがターゲットの幅を広げ事業を拡大する方向でいるため今のところ資金繰りについてはまだ影響していない。

(岐阜県川辺町商工会)

食料品製造業は、新型コロナウイルスの5類移行に伴う観光などの流入人口の増加に伴い、需要が増えており売上増につながっている。しかし、原材料・燃料高騰により製造原価も上がっているため、業況を改善するまでには至らない状況である。

(鹿児島県あまみ商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食品に関する製造業としては、物価高の影響が引き続いている状況で前年と比較しても悪化している。また全般的に人手不足が生じており、外国人労働者の採用が多くなっている。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

令和5年3月決算期以降における生産調整の影響が多くの製造業で受注が低調な様子。また、原材料等の高騰が利益を圧迫している様子。

(山梨県上野原市商工会)

売上額の増加はあくまでも昨年と比較してというだけである。電気代の高騰が予想以上に経営に負担がかかっており、今の状況が長期化するようであれば事業規模の縮小、最悪廃業も視野に入れなければならない事業所も少なからず存在する。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

食料品製造の菓子製造はコロナ禍で廃業をする企業が増えている感覚。売上が長く伸び悩んでいるため、後継者を作れず廃業を選ぶところも多いとのこと。機械金属製造業は7月は良かったが、8月は落ち込んでおり、9月以降の受注状況も極めて悪いとのこと。

(石川県山中商工会)

食料品製造は原材料そのものの物価高騰よりも、付随するパックや包装紙の物価高騰のほうが痛手となっている。機械金属他の製造業にかんしては受注はコンスタントにきており、それをこなす従業員数の不足が課題となっている。

(岐阜県笠松町商工会)

菓子製造業は、売上が伸びない時期である。材料、資材関係の値上げも少し落ち着いてきたようであるが、一度上がった価格は戻らずタイミングよく価格転嫁できていない商品もあり利益を圧迫している。繊維関係では燃料費の高騰は落ち着いてきたが元請けからの請負価格はなかなか上がらない。定期的に値上げ交渉を行っている。自動車部品製造業では、生産量はコロナ前の90%まで回復したところもあるが人件費の上昇もあり収益状況は依然厳しい状況である。

(兵庫県丹波市商工会)

食料品関連は、度重なる猛暑の影響を受け、例年に比べ売上減少している事業者あり。更に物価高騰も歯止めがかからず、20%上昇する材料もある。また、配送費など材料以外も上昇してきている。繊維工業関連は、受注は安定しているが、材料費高騰や人件費上昇により利益を圧迫している。多品種少量ニーズも増えており、コスト削減に苦慮している事業者が多い。機械金属関連は、半導体不足などの影響もあり、受注見込みが不安定。このため、受注時は短納期となることもあり、生産ラインは非効率な稼働状況。業況は良くなく、雇用維持、賃金upなど先の不安要素も多い。

(鳥取県鳥取市東商工会)

食品製造業や繊維工業においては、消費者の外出機会の増加やイベントの再開等により、特に外出機会の多い夏には受注が増えており、業況は好転している。しかし、最近の気候変動により仕入値が高くなっているものもあり、採算が取れない場合もある。

(佐賀県神埼市商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

土木建設業が去年の豪雨災害等の復興特需のため、大きく好転している。

(新潟県朝日商工会)

行政の補助金が、商店街の空き店舗や空き家に使えるので取り壊しラッシュである。

(静岡県奥浜名湖商工会)

土木関連の建設業は、公共工事が少しずつ出てきており、先月に比べて売上が増加した。今は草刈作業が多く、民間工事と並行して行っている状況である。

(岡山県みまさか商工会 勝央支所)

<悪化傾向を示すコメント>

建設業全体で原材料価格高騰と資材不足が課題となっているため、停滞気味である。しかし解体工事に限ってみれば需要が多くまた利益率も高い為、資格や設備面で対応可能な事業所は解体工事を多く受ける傾向にある。

(青森県今別町商工会)

暑さ対策、天候の乱れにより工期にずれが生じる。木材・資材の価格が高騰している。

(宮崎県佐土原町商工会)

生コンクリート業界等の材料高騰が顕著な上にすべての物が高騰していると感じている。それに加え賃金引き上げ、社会保障費、税負担増等、経営を取り巻く環境が益々厳しくなることが懸念される。

(秋田県由利本荘市商工会 岩城支所)

大雨の影響により工事がストップしてしまい、工期の遅れが懸念される。また、復興作業等により人手が出てしまい人手不足が加速した。

(秋田県白神八峰商工会)

ここにきて建設業の資金繰り悪化が目立っている。原材料費高騰による利益率低下に加え、顧客企業の経営悪化から掛金回収不能になるケースもみられる。受注は一定数あるものの、運転資金確保が課題となっている。

(栃木県壬生町商工会)

建築関係は観光地での工事が止まる期間となっているが、一般住宅のリフォームなどの需要は引き続いており年内まで仕事が決まっている状態で新規に受けられない事業所もある。一方人手不足は深刻で、業者の取り合いの状態になっている。

(長野県佐久市望月商工会)

資材価格の高騰については、公共工事は適正な単価で発注されるが、民間事業の場合工事原価に反映されていないことが多く厳しい状況にある。また下請け事業は元受けて絞られるため資材等の高騰分まで反映されない。

(岐阜県高山北商工会)

物価高騰の影響を受け、受注が減少する企業もみられるが、猛暑によりエアコン工事やリフォームの受注は増加傾向にある。

(岐阜県東白川村商工会)

大手ゼネコンは工期や工事価格はそのまま、労働法制を守るため、労働時間が削減されるので、下請けにそのしわ寄せが来ている。下請け、孫請けと工事が発注されていくと、工事品質よりもどうしても価格競争になってしまう。多くの仕事を請け負えても、採算ベースに乗らないものが多く、一人親方などへの外注に頼らずに自社で雇用した社員への給与を支払って利益が出せる適正価格に改善されるよう交渉が必要。

(京都府木津川市商工会)

受注状況は堅調に推移しているが、資材や燃料費が高騰しているため、採算はやや悪化している。また、慢性的に従業員が足りないため、受注を増やせず、機会損失が生じている事業者もある。

(島根県石中央商工会)

足場工事と塗装工事業：梅雨シーズンの大雨により、工事の遅れや延期などの影響があった。その為、売上も減り資金繰りが苦しいとのことだった。建設業：岡山県から生産性向上補助金が発表されており、補助金を活用した設備導入を相談されることが多かった。行政関係からの工事は市道や県道沿いの草刈り作業が多い。また、住宅用団地の造成工事が多いため、毎日計画的に業務に当たっていく必要があるとのことだった。

(岡山県瀬戸内市商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

コロナに関する規制の緩和により、生活の動きは多少なり活発化してきている。但し、仕入れ価格の上昇傾向は続いており、購買意欲に影響を及ぼしている。

(宮城県丸森町商工会)

エアコンを中心とした家電の売上増加が著しいが、同時に人材不足が見受けられた。新規雇用を推し進めるべきだろうが、同時に業務効率化のための設備投資も検討すべきだと感じた。夏期の収支が明確となってから方向性を定める必要がある。

(青森県今別町商工会)

コロナ開け後、本格的に経済活動が活発化しており、飲食料品小売販売が増加、単価上昇効果であり、買い上げ点数は伸びていないとの声あり。

(鹿児島県鶴の町商工会 野田支所)

<悪化傾向を示すコメント>

各種材料・エネルギーの高騰が続いており、物流コストも上昇している。昨年のコロナ影響下と比較し、各分野の売り上げはやや上昇傾向にあるものの、それを上回る物価高となっており、採算・資金繰りは厳しい。

(秋田県北秋田市商工会)

衣料品小売業については、酷暑から機能性衣料品の消費が多い。しかしながら、仕入価格もそれを上回る形で上昇しているため、採算性はやや悪化している。食料品小売業については、様々な品目での値上げがあり、消費が落ち込んでいるように感じる。

(茨城県坂東市商工会)

食料品小売業は、食品メーカー各社が多品目において価格上昇に改定している状況で、従業員の賃金増加もあるため価格転嫁していかないと経営状況は厳しい。衣料品小売業や耐久消費財については、高齢者世帯が多い当地域では個人店の売上は維持できていれば良好で減少は避けられない状況である。

(栃木県藤岡町商工会)

食料品小売については、外食産業に人が流れる傾向にあり昨年対比でマイナス状況のところもある。キャッシュレス化が進んでおり売上回収サイトが長くなり資金繰りが厳しいところもある。自動車販売業では、新車の納期が改善してきているもののメーカー、車種によっては納車まで1年以上要するなど販売が停滞しており大きなばらつきがある。

(兵庫県丹波市商工会)

衣料品はコロナ対策の緩和で購買意欲が高まってきているが冠婚葬祭は簡素化が進み今後も戻る事はないと思われる食料品は値上げが続き客離れが続いている

(兵庫県宍粟市商工会)

衣料品:ブティック経営においては、コロナ禍以降既存顧客の来店頻度が下がっており、物価高騰のあおりを受けて買い上げ点数も減少。秋ものの動きが鈍い。食料品:引き続き仕入れ値の高騰は続いているが、物価高騰に社会全体が慣れ、売値の値上げも落ち着きを見せる中、夏休みシーズンに入ったこともあり需要は伸びている。耐久消費財:先月同様、売上は維持していると思われるが、仕入れ価格の値上げ、また電気代の値上げの影響により、省エネ思考が高まる傾向にある。

(鳥取県北栄町商工会)

衣料品小売関連の事業者は、秋物の衣料品を仕入れるシーズンになってきているが、仕入れ単価は昨年度よりも高くなっているため資金繰りが難しいとのことだった。

(岡山県瀬戸内市商工会)

衣類販売についてはコロナ禍の影響からの回復がかなり遅い様子。生活費負担が直接影響しているためと思われる。食料小売は売上増仕入経費増と他業種と同様

(熊本県小国町商工会)

食品小売業については、夏休みに入り観光客の増加を見込んでいたが、酷暑の影響もあり予想していたほど伸びていない。加えて、コロナ5類移行後、旅行客が様々な観光地に行くようになり、コロナ禍で注目されていたアウトドア観光地の小売店では昨年比で客数減となった。

(岡山県真庭商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

地域イベントの再開に伴う外出機会の増加に伴い、各業界における売上は増加傾向にある。物価高騰に係る影響を受けてはいるものの、製造・小売業などと比較し、採算・資金繰りは好転傾向。

(秋田県北秋田市商工会)

新型コロナも感染症法上5類相当に引き下げられてから初めての夏休みシーズンを迎えることとなり、全国各地でイベントの再開も後押しして回復基調にあるようである。また、連日の猛暑により涼を求めた消費傾向にあり、サービス業界的にはGW以来の賑わいを取り戻している状況にある。

(福島県会津美里町商工会)

経済正常化して初めての夏の繁忙期であり、予約も順調とのこと。固定費が利益を圧迫している状況ではあるが、モチベーション高い事業者が多い印象。

(岐阜県本巣市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

旅館宿泊業関連の事業者はコロナの影響及び対応の緩和により売上増となるも、物価高騰の影響のため燃料費の経費負担が増加し資金繰りに悪化がみられる。洗濯業関連の事業者は物価高騰の影響のため燃料費の経費負担が増加し資金繰りに悪化がみられる。

(北海道新ひだか町商工会)

旅館…宿泊関連の助成が終了したことの影響は大きいですが、最近は旅行代理店経由の団体客が増え始めている。日帰り客については人手不足によるレストランのランチ休業の影響が出始めている。洗濯…仕入単価は前年度と比べると上昇しているが、今年で見ると4月からは据え置き。年内にもう一度仕入値が上がるとのこと。客数は変わらないが、点数が減っている。理・美容…人材不足で部門縮小しているため売上も昨年比でマイナス。顧客は固定してきており、季節変動による売上の波はあまりないが新規客を断るケースも出てきており、人材確保、サービス供給量増加は課題。美容系の独立(創業)者が増加傾向のため差別化などで棲み分けを図っていく。

(秋田県由利本荘市商工会 岩城支所)

洗濯業においては、季節性により例年並みの受注は受けているが、エネルギー価格の高騰により採算性はやや悪化している。理美容業については、来店客数等は例年並み。薬剤等の仕入価格やエネルギー価格は継続して上昇しており、採算性はやや悪化。

(茨城県坂東市商工会)

会員事業所で唯一のクリーニング店が、クリーニング工場への集荷を打ち切られたため、事業を継続できなくなった。

(千葉県九十九里町商工会)

旅館業は能登地震以来、風評被害で売上・今後の予約が低調とのこと。一定した客数を確保できず、売上の上下も激しいので従業員は派遣会社に頼まざるを得ないが(派遣だとお客様が多い時だけ頼めるので)、一般的なアルバイト代の2倍ほどの時給なので支払いが厳しい、とのこと。

(石川県山中商工会)

宿泊部屋数が多い規模の大きな宿泊業者、他社と差別化できていない規模の小さい宿泊業者は非常に厳しい状態となっている。昨年まで規模の大きな宿泊業者は雇用維持・宿泊支援などの施策を活用し経営を維持してきたがそれもなくなり特に厳しいと言える。

(兵庫県新温泉町商工会)

旅館:旅行支援が終わりその反動の落ち着きがある、夏休み等のファミリー利用もある。合宿の利用もあり、コロナによる制限の緩和も実感。イベント関係(温泉娘、サイクル)で宿泊につながるケースが多い。洗濯:クリーニングの品物の動きはよくなってきたが引き続き燃料費が高騰しており、厳しい。祭りの実施などコロナ前に戻りつつある面もある。理美容:コロナ5類移行によりイベント等の開催が増え、客足は前年同期比で改善。他方で、電気料金の値上げが続いており、営業経費が利益を圧迫している。

(鳥取県北栄町商工会)

旅館業関連の事業者は、数年ぶりにコロナ規制の無い夏休みとなるため、宿泊客や観光客数の増に期待している。ただ、食材の仕入価格や水道光熱費などの経費も高くなっているため、悩みも多いとの事だった。洗濯業関連の事業者は、1年で一番売上が少ない季節となった。店頭やHPを使って割引サービスなどの情報発信を行いながら、来店客数を増やしたいとのことだった。

(岡山県瀬戸内市商工会)

観光関連業の売上は、コロナ前の7割程度まで回復してきている。特にインバウンド客の回復も好調であるが、一方で人材確保難が続いており部屋在庫規制をしているホテル・旅館もある。

(岐阜県高山北商工会)